

一般廃棄物処理施設整備・運営事業

要 求 水 準 書

添 付 資 料

令和3年2月 26 日

(令和3年4月2日修正)

能代山本広域市町村圏組合

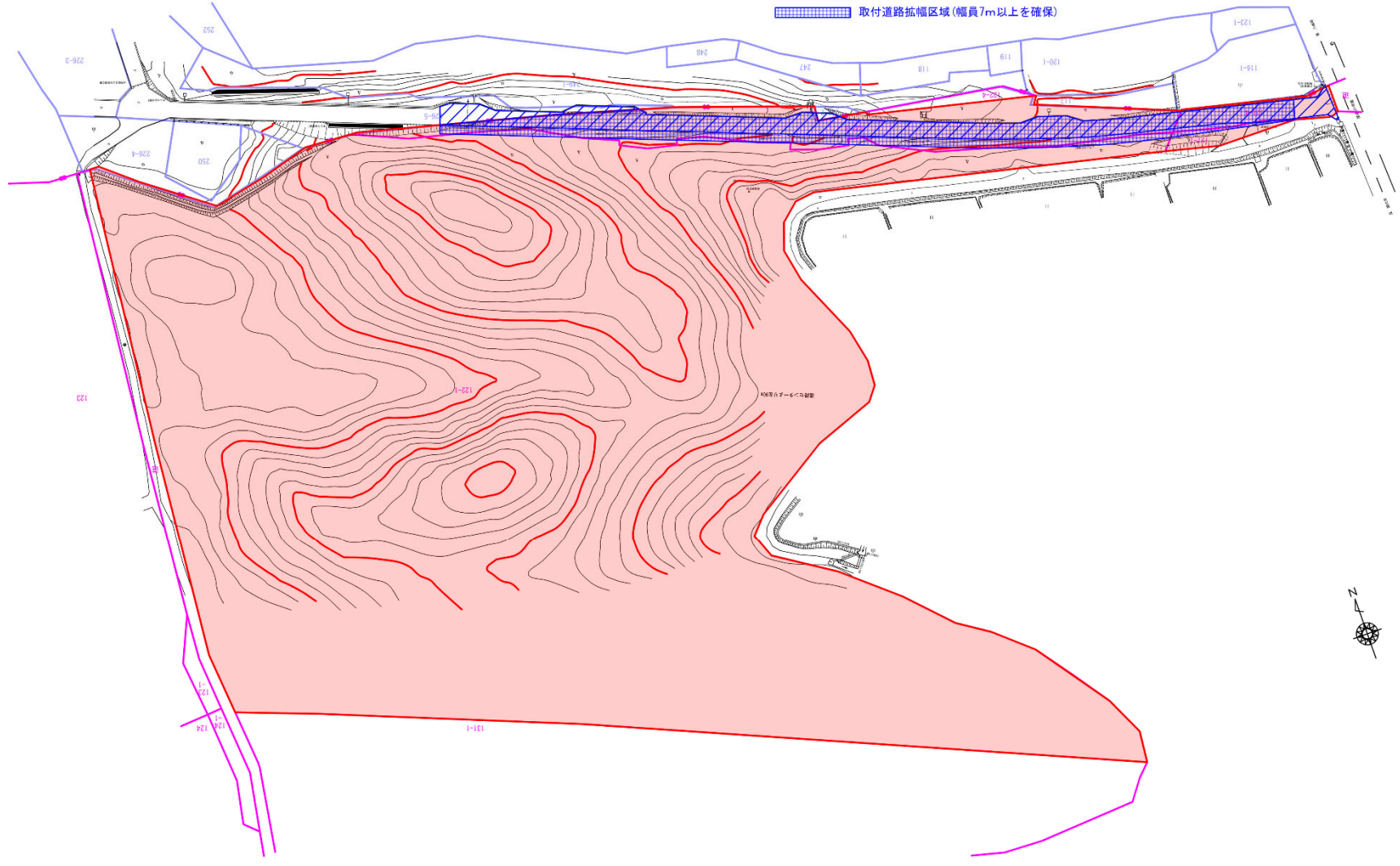
《一般廃棄物処理施設整備・運営事業 要求水準書添付資料リスト》

資料番号	資料名
添付資料-01	事業実施区域関連資料
添付資料-02	地質調査結果等
添付資料-03	ハザードマップ
添付資料-04	配置動線計画方針
添付資料-05	周辺インフラ整備状況
添付資料-06	地下水について
添付資料-07	上水水質検査結果
添付資料-08	電柱移設案
添付資料-09	電柱移設工事費の試算額
添付資料-10	不燃ごみ・粗大ごみの処理実績
添付資料-11	処理対象物別の計画ごみ処理量
添付資料-12	令和 37 年度までの将来ごみ量の推計値（可燃ごみ処理施設）
添付資料-13	搬入出車両の仕様
添付資料-14	搬入車両台数について
添付資料-15	施設見学者数の実績
添付資料-16	ごみ受入量(日平均)に対する曜日毎の変動率及び変動量

添付資料-01 事業実施区域関連資料



- 八峰町14条地区
- 能代市14条地区
- 事業実施区域 (約5.2ha)
- 取付道路
- 取付道路拡幅区域 (幅員7m以上を確保)



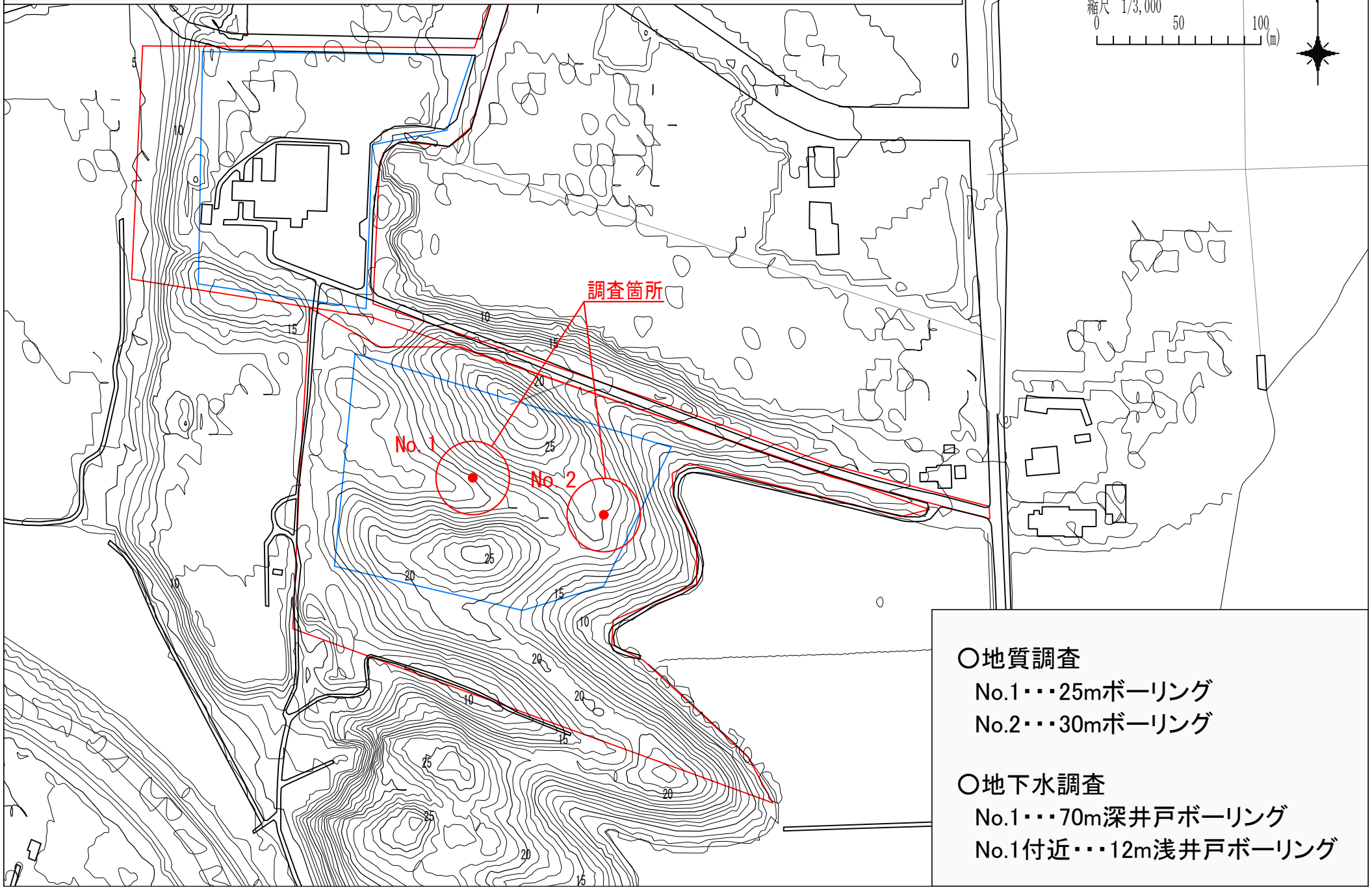
添付資料-02 地質調査結果等

建設地

地質・地下水調査位置図

一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託 箇所図

縮尺 1/3,000
0 50 100 (m)



調査箇所

No. 1

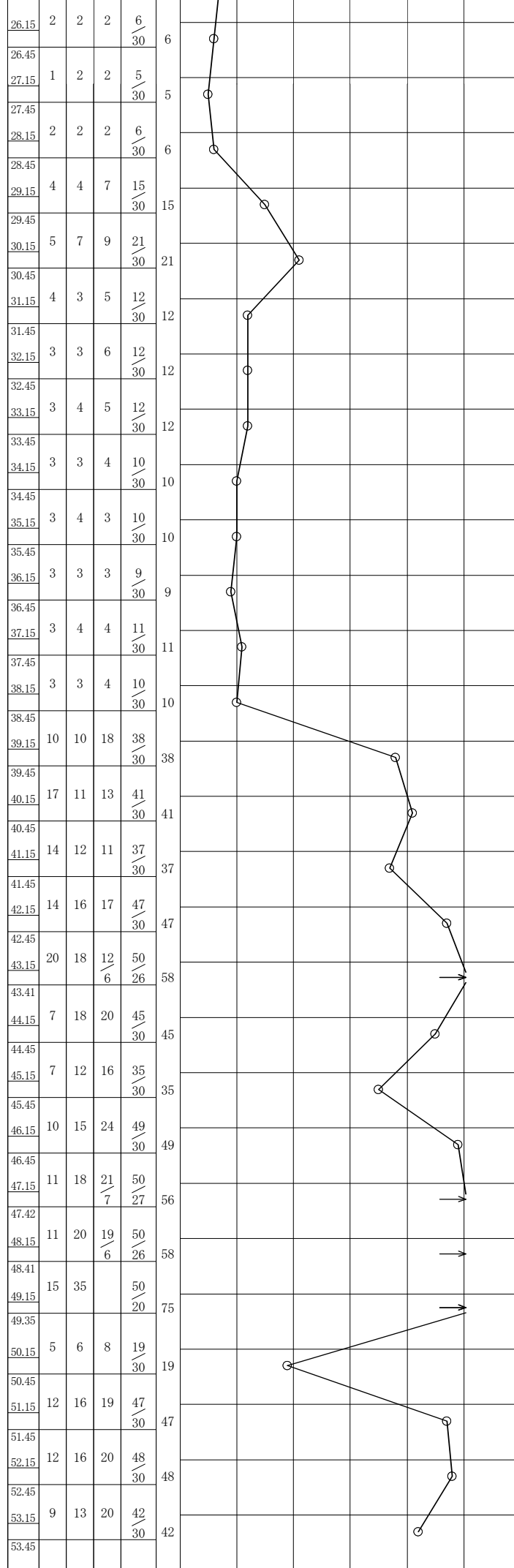
No. 2

- 地質調査
No.1・・・25mボーリング
No.2・・・30mボーリング
- 地下水調査
No.1・・・70m深井戸ボーリング
No.1付近・・・12m浅井戸ボーリング

建設地

ボーリング柱状図

26						
27						
28						
29	-14.94	9.00	28.80	軽石混じり細砂	暗灰青	細粒土分の混入の多い細砂で、所々φ2~10mmの軽石を混入する。
30						
31	-17.14	2.20	31.00	有機物混じりシルト	暗灰 暗灰褐	分解の進んだ黒色の有機物を混入する。 33.00m付近に薄層で細砂を挟む。 全般に含水少なく、粘性小さい。 38.00m以深混入物なく均質となる。
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39	-24.84	7.70	38.70	砂礫	暗灰 暗灰褐	38.80m付近まで粗砂からなる。 φ10~40mmの角~亜角礫を主体とし、φ50~60mmの礫を点在する。 礫間の充填物は中~粗粒砂主体である。 43.80~44.30m間礫分の混入少なく、粗砂が優勢しやや緩い。 含水大でやや逸泥がみられる。
40						
41						
42						
43						
44						
45	-30.84	6.00	44.70	細砂	灰褐	比較的均等粒子である。 深度方向に密度を増す。 所々弱固結状を呈す。 含水少位である。
46						
47						
48						
49						
50	-35.64	4.80	49.50	砂質シルト	褐	砂分の混入多くかたい。
51	-36.64	1.00	50.50	砂礫	暗灰	φ40mm以下の角~亜角礫よりなり、粗砂が充填する。
52	-37.14	0.50	51.00	細砂	黄灰 灰褐	比較的均等粒子である。 僅かにφ10mm程度の亜円礫を混入する。
53	-39.59	2.45	53.45			

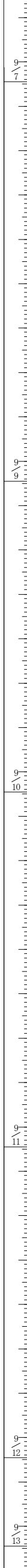
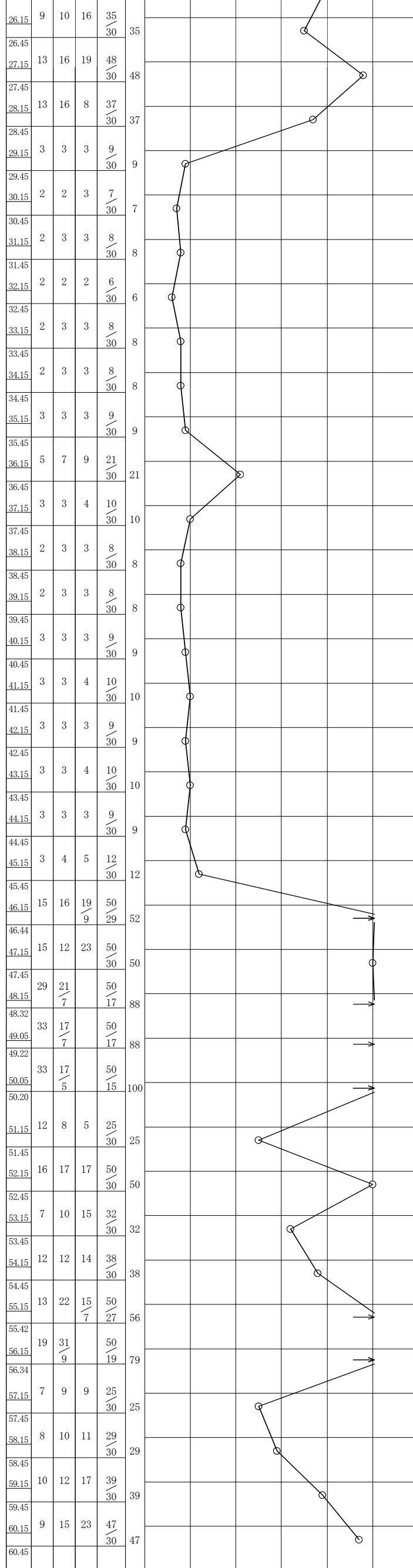


9/18

9/19

9/20

26	-7.04	1.60	26.40	細砂	暗灰	細粒土主体で、含水少位。中位である。
27				細砂	暗青灰	比較的均等粒子な細粒砂よりなる。局部的にφ2~5mmの礫を点在する。含水中位である。
28	-8.84	1.80	28.20	礫混じり細砂	暗青灰	φ5~10mmの亜円礫をランダムに混入する。含水中位である。
29	-9.64	0.80	29.00			
30						
31				シルト	暗灰	比較的均質でやや粘性強い。含水少なく細粒砂を若干混入する。
32						
33						
34						
35	-15.84	6.20	35.20			
36	-17.04	1.20	36.40	軽石混じりシルト	暗灰	やや砂がちなシルトよりなる。所々細かい軽石を混入する。
37						
38				シルト	暗灰、青灰	比較的均質でやや粘性強い。含水中位~やや少ない。
39						
40	-20.84	3.80	40.20			
41				シルト	暗灰、褐	所々木片および有機物を混入する。粘性・含水とも中位である。
42	-22.64	1.80	42.00			
43				シルト	暗青灰、灰褐	比較的均質であるが、やや色調の変化が大きい。粘性・含水とも中位である。
44						
45	-25.64	3.00	45.00			
46	-26.64	1.00	46.00	シルト混じり細砂	暗青灰	細粒土分及び有機物を伴う。含水中位である。
47						
48				砂礫	暗灰、青	φ10~30mmの亜円~亜角礫が主体である。礫間の充填物は細~中粒砂主体で細粒土分を伴う。含水大で逸泥がみられる。
49						
50						
51	-31.44	4.80	50.80	中砂	暗灰	細粒土分の混入多く、含水中位である。
52	-32.64	0.70	52.00	シルト	灰褐	やや砂分を伴う。
53	-33.24	0.60	52.60	礫混じり細砂	灰褐	φ5mm程度の亜円礫を混入する。
54				細砂	灰褐	比較的均等粒子な微~細粒砂よりなる。若干量の細粒土分を伴う。含水少位である。
55						
56	-37.14	3.90	56.50			
57				シルト	暗灰	全般に均質でかたい。弱固結状を呈すが、指圧で崩れる。下層部やや砂質の傾向強くなる。全般に含水少ない。
58						
59						
60	-41.09	3.95	60.45			



建設地

土質試験データ（地質調査 No1）

土質試験結果一覧表(基礎地盤)

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

整理年月日 2019年10月13日

整理担当者 桜田 光

試料番号 (深 さ)	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15~-9.45m	地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15~-10.45m	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15~-11.45m	地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15~-12.45m	地質調査孔No.1 P-13 GL-13.15~-13.45m	地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15~-14.44m
一般	湿潤密度 t g/cm ³					
	乾燥密度 d g/cm ³					
	土粒子の密度 s g/cm ³					
	自然含水比 w_n %					
	間隙比 e					
	飽和度 S_r %					
粒度	石分(75mm以上)%					
	礫分 ¹⁾ (2~75mm)%	0.0	0.0	0.0	0.0	64.4
	砂分 ¹⁾ (0.075~2mm)%	92.6	93.2	93.9	94.4	32.4
	シルト分 ¹⁾ (0.005~0.075mm)%	}	}	}	}	}
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満)%	7.4	6.8	6.1	5.6	3.2
	最大粒径 mm	2	2	2	2	26.5
	均等係数 U_c	2.45	2.55	2.33	2.58	19.3
	50%粒径 mm	0.25	0.26	0.26	0.29	3.8
10%粒径 mm	0.11	0.11	0.12	0.12	0.28	
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %					
	塑性限界 w_p %					
	塑性指数 I_p					
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	砂質礫 細粒分まじり 礫質砂
	分類記号	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(GS) (SG-F)
圧密	試験方法					
	圧縮指数 C_c 圧密降伏応力 p_c kN/m ²					
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²					
せん断	試験条件					
	全応力 c kN/m ² 有効応力 c' kN/m ²					
	20% 粒径 mm	0.15	0.16	0.17	0.18	1.10

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

[1kN/m² 0.0102kgf/cm²]

土質試験結果一覧表(基礎地盤)

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

整理年月日 2019年10月13日

整理担当者 桜田 光

試料番号 (深 さ)	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15~-15.40m	地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15~-16.31m	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05~-17.15m	地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15~-19.31m		
一般	湿潤密度 t g/cm ³					
	乾燥密度 d g/cm ³					
	土粒子の密度 s g/cm ³					
	自然含水比 w_n %					
	間隙比 e					
	飽和度 S_r %					
粒度	石分(75mm以上) %					
	礫分 ¹⁾ (2~75mm) %	55.6	57.2	39.4	65.2	
	砂分 ¹⁾ (0.075~2mm) %	38.0	38.3	55.6	29.5	
	シルト分 ¹⁾ (0.005~0.075mm) %	}	}	}	}	
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %	6.4	4.5	5.0	5.3	
	最大粒径 mm	26.5	19	26.5	37.5	
	均等係数 U_c	28.6	20.6	13.6	69.3	
	50%粒径 mm	2.6	2.6	0.81	5.5	
10%粒径 mm	0.14	0.18	0.14	0.14		
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %					
	塑性限界 w_p %					
	塑性指数 I_p					
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり 砂質礫	砂質礫	細粒分まじり 礫質砂	細粒分まじり 砂質礫	
	分類記号	(GS-F)	(GS)	(SG-F)	(GS-F)	
圧密	試験方法					
	圧縮指数 C_c					
一軸圧縮	圧密降伏応力 p_c kN/m ²					
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²					
せん断	試験条件					
	全応力 c kN/m ²					
	有効応力 c' kN/m ²					
	20%粒径 mm	0.29	0.42	0.21	0.24	

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

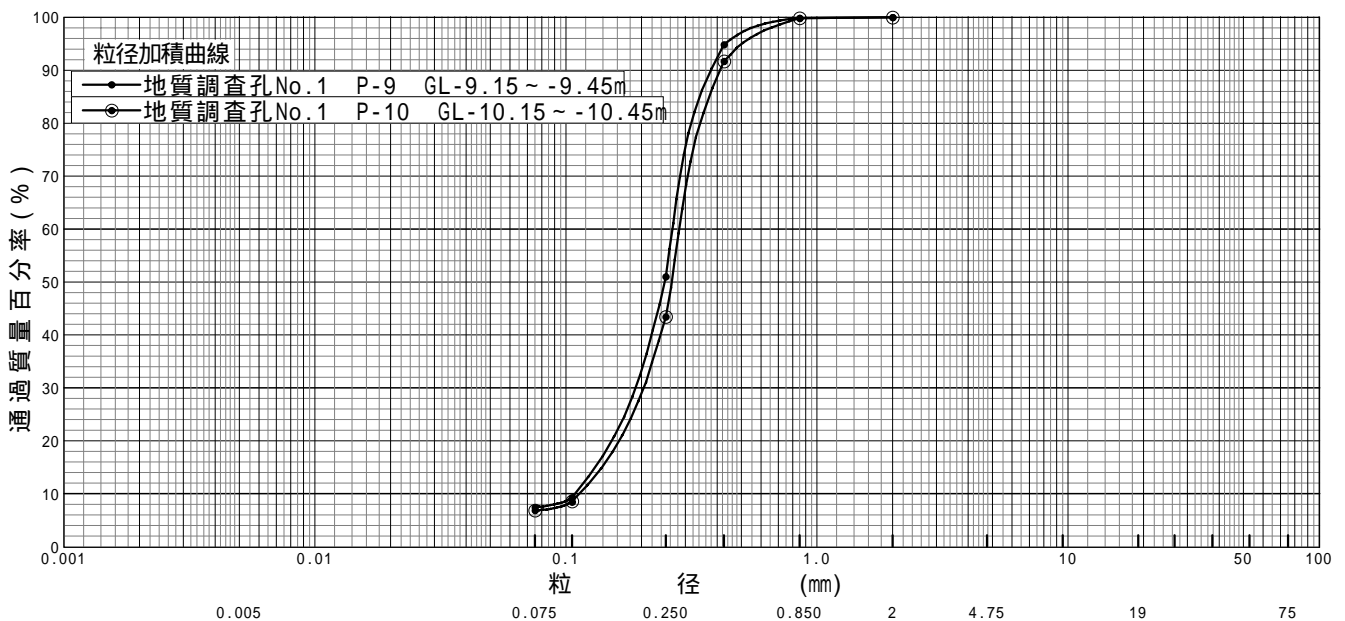
[1kN/m² 0.0102kgf/cm²]

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月12日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15~-9.45m		地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15~-10.45m		試料番号 (深さ)		地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15~-9.45m	地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15~-10.45m
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %	粗 礫 分 %	中 礫 分 %		
ふる る い 分 析	75		75		粗 礫 分 %			
	53		53		中 礫 分 %			
	37.5		37.5		細 礫 分 %			
	26.5		26.5		粗 砂 分 %	0.1	0.2	
	19		19		中 砂 分 %	48.9	56.4	
	9.5		9.5		細 砂 分 %	43.6	36.6	
	4.75		4.75		シルト分 %	} 7.4	} 6.8	
	2	100.0	2	100.0	粘土分 %			
	0.85	99.9	0.85	99.8	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	100.0	
	0.425	94.8	0.425	91.7	425μmふるい通過質量百分率 %	94.8	91.7	
	0.250	51.0	0.250	43.4	75μmふるい通過質量百分率 %	7.4	6.8	
	0.106	9.3	0.106	8.5	最大粒径 mm	2	2	
	0.075	7.4	0.075	6.8	60% 粒径 D_{60} mm	0.27	0.28	
				50% 粒径 D_{50} mm	0.25	0.26		
				30% 粒径 D_{30} mm	0.19	0.20		
				10% 粒径 D_{10} mm	0.11	0.11		
				均等係数 U_c	2.45	2.55		
				曲率係数 U'_c	1.22	1.30		
				土粒子の密度 s g/cm ³				
				使用した分散剤				
				溶液濃度, 溶液添加量				
				20% 粒径 D_{20} mm	0.15	0.16		



粘 土 シ ル ト 細 砂 中 砂 粗 砂 細 礫 中 礫 粗 礫

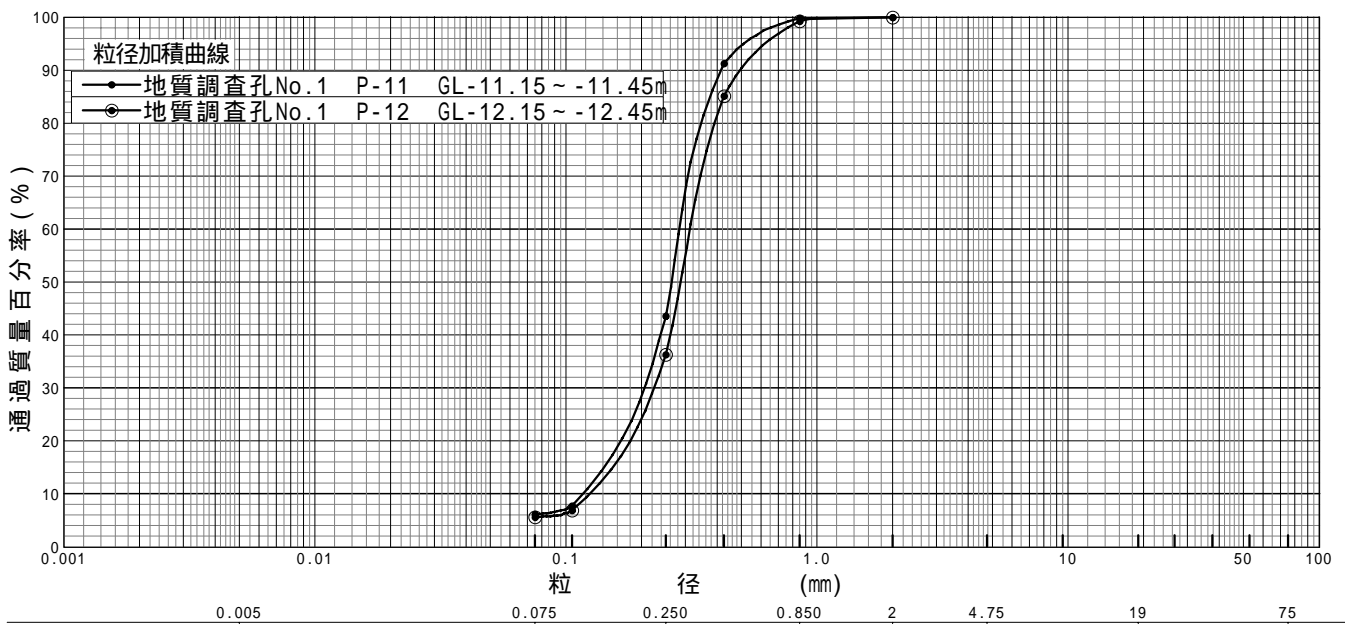
特記事項

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月12日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15 ~ -11.45m		地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15 ~ -12.45m		試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-11	地質調査孔No.1 P-12
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %		GL-11.15 ~ -11.45m	GL-12.15 ~ -12.45m
ふる る い 分 析	75		75		粗 礫 分 %		
	53		53		中 礫 分 %		
	37.5		37.5		細 礫 分 %		
	26.5		26.5		粗 砂 分 %	0.1	0.7
	19		19		中 砂 分 %	56.4	63.0
	9.5		9.5		細 砂 分 %	37.4	30.7
	4.75		4.75		シルト分 %	} 6.1	} 5.6
	2	100.0	2	100.0	粘土分 %		
	0.85	99.9	0.85	99.3	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	100.0
	0.425	91.3	0.425	85.1	425µmふるい通過質量百分率 %	91.3	85.1
	0.250	43.5	0.250	36.3	75µmふるい通過質量百分率 %	6.1	5.6
	0.106	7.7	0.106	6.8	最大粒径 mm	2	2
	0.075	6.1	0.075	5.6	60% 粒径 D_{60} mm	0.28	0.31
				50% 粒径 D_{50} mm	0.26	0.29	
				30% 粒径 D_{30} mm	0.21	0.22	
				10% 粒径 D_{10} mm	0.12	0.12	
				均等係数 U_c	2.33	2.58	
				曲率係数 U'_c	1.31	1.30	
				土粒子の密度 s g/cm ³			
				使用した分散剤			
				溶液濃度, 溶液添加量			
				20% 粒径 D_{20} mm	0.17	0.18	



粘土 シルト 細砂 中砂 粗砂 細礫 中礫 粗礫

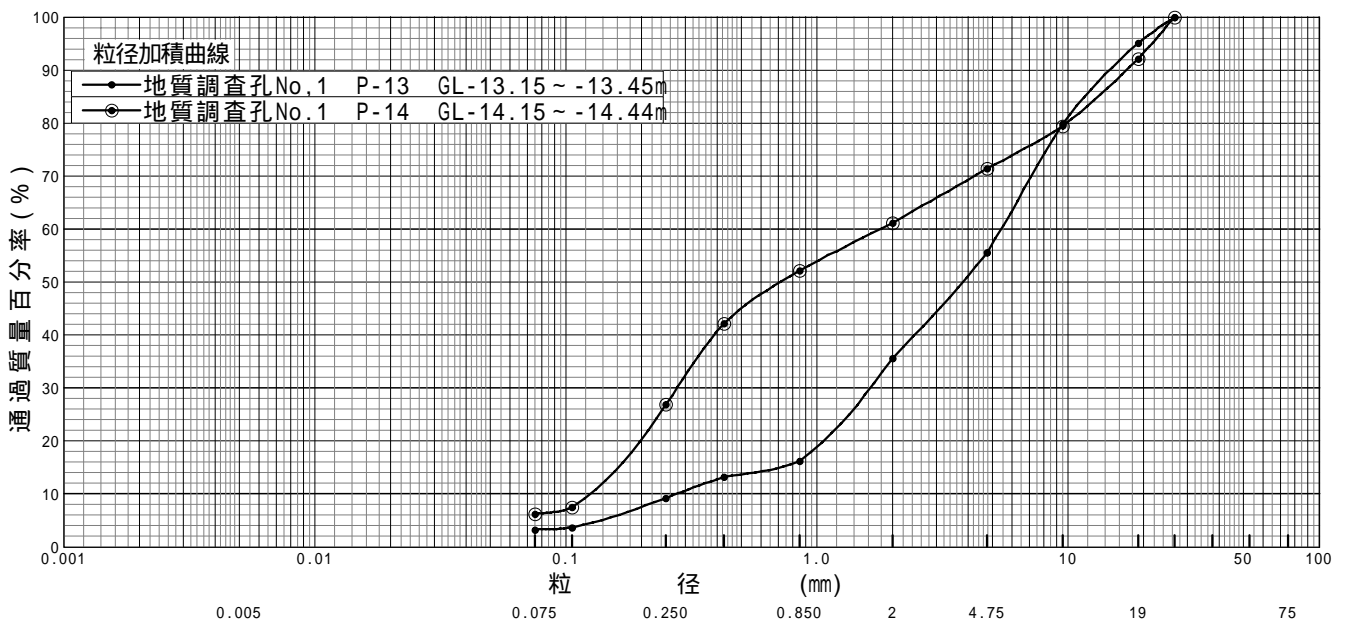
特記事項

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-13 GL-13.15~-13.45m		地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15~-14.44m		試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-13 GL-13.15~-13.45m		地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15~-14.44m		
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %		粗礫分 %	4.9	7.8	中礫分 %	39.6
ふる る い 分 析	75		75		中礫分 %	19.9	10.2	粗砂分 %	19.4	9.1
	53		53		中砂分 %	7.0	25.3	細砂分 %	6.0	20.6
	37.5		37.5		シルト分 %	} 3.2	} 6.2	シルト分 %		
	26.5	100.0	26.5	100.0	粘土分 %					
	19	95.1	19	92.2	2mmふるい通過質量百分率 %	35.6	61.2	2mmふるい通過質量百分率 %	13.1	42.2
	9.5	79.8	9.5	79.5	425μmふるい通過質量百分率 %	3.2	6.2	425μmふるい通過質量百分率 %	3.2	6.2
	4.75	55.5	4.75	71.4	75μmふるい通過質量百分率 %	0.250	26.8	75μmふるい通過質量百分率 %	0.250	26.8
	2	35.6	2	61.2	最大粒径 mm	0.106	7.4	最大粒径 mm	0.106	7.4
	0.85	16.2	0.85	52.1	60% 粒径 D_{60} mm	0.075	6.2	60% 粒径 D_{60} mm	0.075	6.2
	0.425	13.1	0.425	42.2	50% 粒径 D_{50} mm			50% 粒径 D_{50} mm		
	0.250	9.2	0.250	26.8	30% 粒径 D_{30} mm			30% 粒径 D_{30} mm		
	0.106	3.6	0.106	7.4	10% 粒径 D_{10} mm			10% 粒径 D_{10} mm		
	0.075	3.2	0.075	6.2	均等係数 U_c	19.3	13.8	均等係数 U_c	19.3	13.8
				曲率係数 U'_c	1.69	0.335	曲率係数 U'_c	1.69	0.335	
				土粒子の密度 s g/cm ³			土粒子の密度 s g/cm ³			
				使用した分散剤			使用した分散剤			
				溶液濃度, 溶液添加量			溶液濃度, 溶液添加量			
				20% 粒径 D_{20} mm	1.1	0.20	20% 粒径 D_{20} mm	1.1	0.20	



粘土 シルト 細砂 中砂 粗砂 細礫 中礫 粗礫

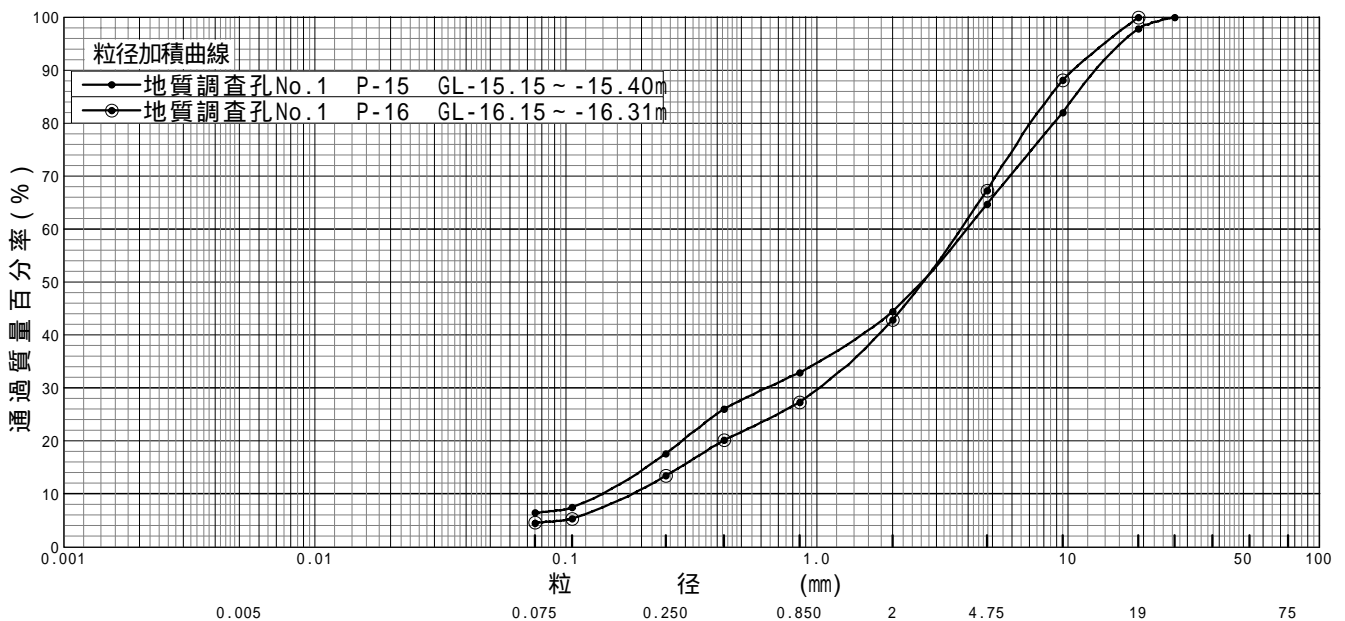
特記事項

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15~-15.40m		地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15~-16.31m		試料番号 (深さ)		地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15~-15.40m	地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15~-16.31m
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %	粗礫分 %			
ふる る い 分 析	75		75		粗 礫 分 %		2.1	
	53		53		中 礫 分 %		33.2	32.7
	37.5		37.5		細 礫 分 %		20.3	24.5
	26.5	100.0	26.5		粗 砂 分 %		11.5	15.5
	19	97.9	19	100.0	中 砂 分 %		15.3	13.9
	9.5	82.0	9.5	88.1	細 砂 分 %		11.2	8.9
	4.75	64.7	4.75	67.3	シルト分 %	}	6.4	} 4.5
	2	44.4	2	42.8	粘土分 %			
	0.85	32.9	0.85	27.3	2mmふるい通過質量百分率 %		44.4	42.8
	0.425	26.0	0.425	20.1	425μmふるい通過質量百分率 %		26.0	20.1
	0.250	17.6	0.250	13.4	75μmふるい通過質量百分率 %		6.4	4.5
	0.106	7.4	0.106	5.3	最大粒径 mm		26.5	19
	0.075	6.4	0.075	4.5	60% 粒径 D_{60} mm		4.0	3.7
				50% 粒径 D_{50} mm		2.6	2.6	
				30% 粒径 D_{30} mm		0.63	1.0	
				10% 粒径 D_{10} mm		0.14	0.18	
				均等係数 U_c		28.6	20.6	
				曲率係数 U'_c		0.709	1.50	
				土粒子の密度 s g/cm ³				
				使用した分散剤				
				溶液濃度, 溶液添加量				
				20% 粒径 D_{20} mm		0.29	0.42	



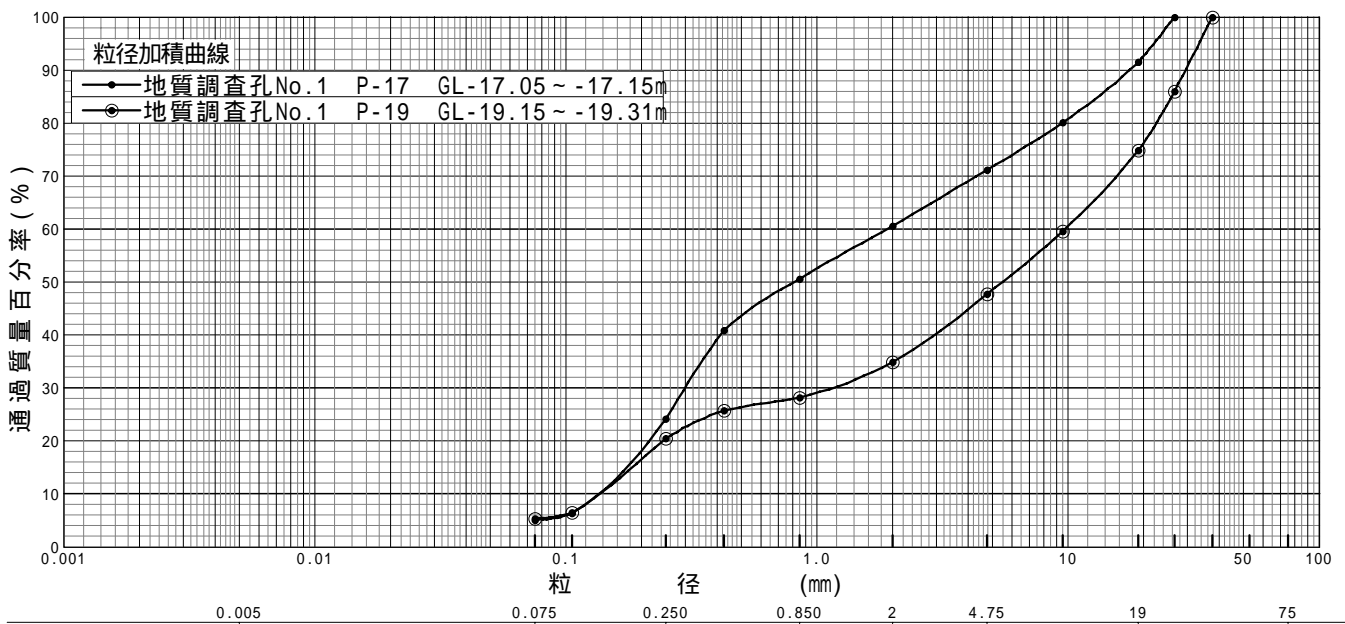
特記事項

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05 ~ -17.15m		地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15 ~ -19.31m		試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05 ~ -17.15m		地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15 ~ -19.31m	
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %		粗礫分 %	8.5	25.2	20.3
ふる る い 分 析	75		75		中礫分 %	10.6	12.9	10.6	12.9
	53		53		粗砂分 %	10.0	6.7	10.0	6.7
	37.5		37.5	100.0	中砂分 %	26.4	7.7	26.4	7.7
	26.5	100.0	26.5	86.0	細砂分 %	19.2	15.1	19.2	15.1
	19	91.5	19	74.8	シルト分 %	} 5.0	} 5.3	} 5.0	} 5.3
	9.5	80.1	9.5	59.6	粘土分 %				
	4.75	71.2	4.75	47.7	2mmふるい通過質量百分率 %	60.6	34.8	60.6	34.8
	2	60.6	2	34.8	425μmふるい通過質量百分率 %	40.8	25.7	40.8	25.7
	0.85	50.6	0.85	28.1	75μmふるい通過質量百分率 %	5.0	5.3	5.0	5.3
	0.425	40.8	0.425	25.7	最大粒径 mm	26.5	37.5	26.5	37.5
	0.250	24.2	0.250	20.4	60% 粒径 D_{60} mm	1.9	9.7	1.9	9.7
	0.106	6.3	0.106	6.4	50% 粒径 D_{50} mm	0.81	5.5	0.81	5.5
	0.075	5.0	0.075	5.3	30% 粒径 D_{30} mm	0.30	1.2	0.30	1.2
				10% 粒径 D_{10} mm	0.14	0.14	0.14	0.14	
沈 降 分 析				均等係数 U_c	13.6	69.3	13.6	69.3	
				曲率係数 U'_c	0.338	1.06	0.338	1.06	
				土粒子の密度 s g/cm ³					
				使用した分散剤					
				溶液濃度, 溶液添加量					
				20% 粒径 D_{20} mm	0.21	0.24	0.21	0.24	



特記事項

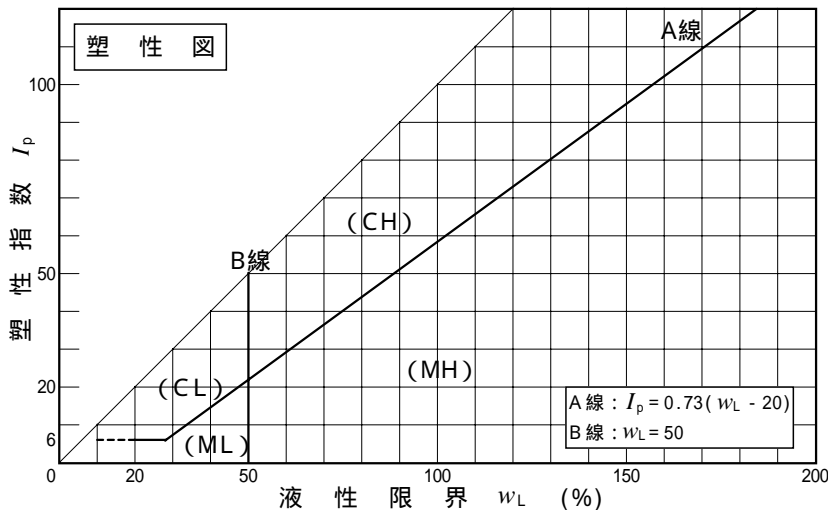
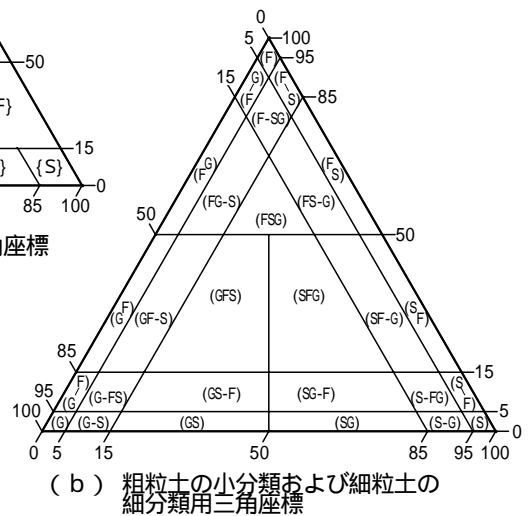
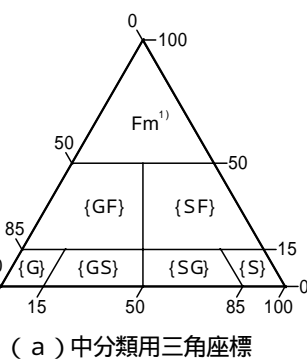
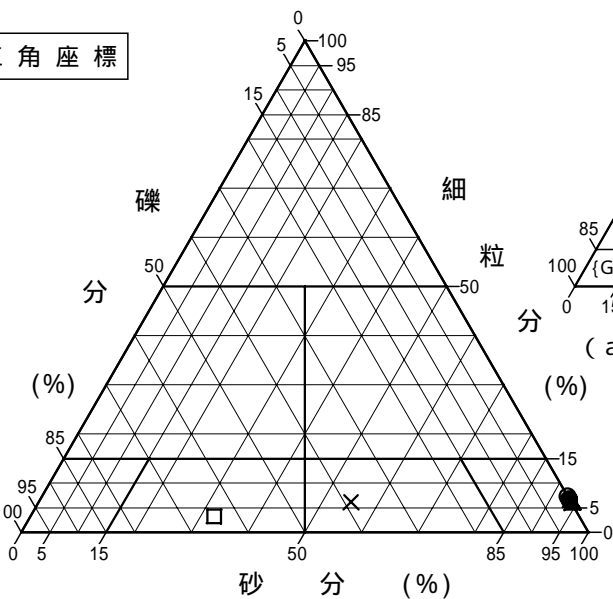
調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15~-9.45m	地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15~-10.45m	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15~-11.45m	地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15~-12.45m	地質調査孔No.1 P-13 GL-13.15~-13.45m	地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15~-14.44m
石分(75mm以上) %						
礫分(2~75mm) %	0.0	0.0	0.0	0.0	64.4	38.8
砂分(0.075~2mm) %	92.6	93.2	93.9	94.4	32.4	55.0
細粒分(0.075mm未満) %	7.4	6.8	6.1	5.6	3.2	6.2
シルト分(0.005~0.075mm) %						
粘土分(0.005mm未満) %						
最大粒径 mm	2	2	2	2	26.5	26.5
均等係数 U_c	2.45	2.55	2.33	2.58	19.3	13.8
液性限界 w_L %						
塑性限界 w_p %						
塑性指数 I_p						
地盤材料の分類名	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	砂質礫	細粒分まじり 礫質砂
分類記号	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(GS)	(SG-F)
凡例記号	○	●	△	▲	□	×

三角座標



特記事項 1)主に観察と塑性図で判別分類

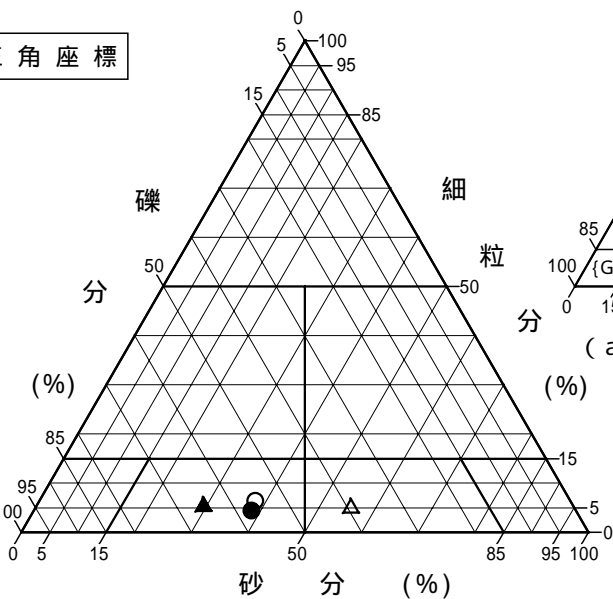
調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

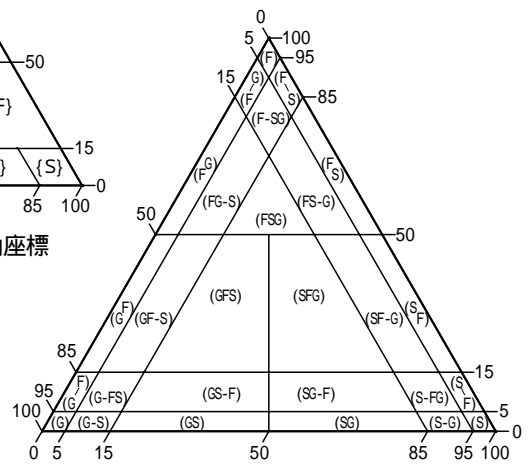
試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15~-15.40m	地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15~-16.31m	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05~-17.15m	地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15~-19.31m		
石分(75mm以上) %						
礫分(2~75mm) %	55.6	57.2	39.4	65.2		
砂分(0.075~2mm) %	38.0	38.3	55.6	29.5		
細粒分(0.075mm未満) %	6.4	4.5	5.0	5.3		
シルト分(0.005~0.075mm) %						
粘土分(0.005mm未満) %						
最大粒径 mm	26.5	19	26.5	37.5		
均等係数 U_c	28.6	20.6	13.6	69.3		
液性限界 w_L %						
塑性限界 w_p %						
塑性指数 I_p						
地盤材料の分類名	細粒分まじり 砂質礫	砂質礫	細粒分まじり 礫質砂	細粒分まじり 砂質礫		
分類記号	(GS-F)	(GS)	(SG-F)	(GS-F)		
凡例記号	○	●	△	▲		

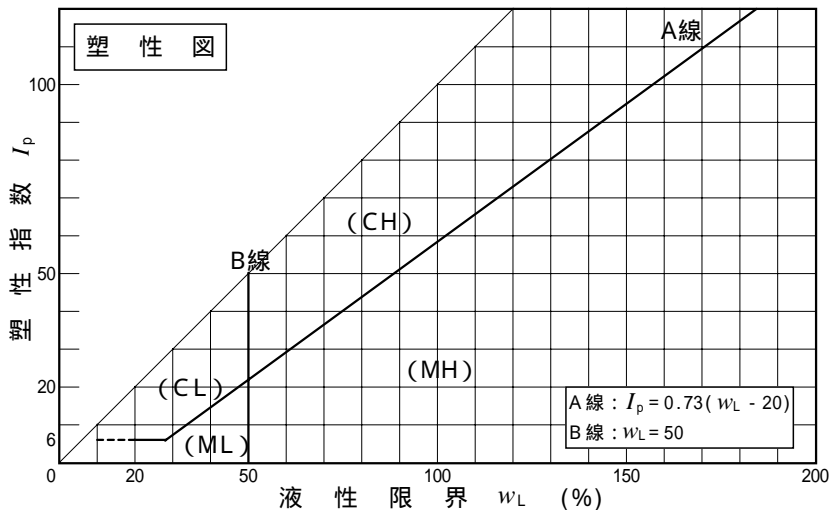
三角座標



(a) 中分類用三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の
細分類用三角座標



特記事項 1) 主に観察と塑性図で判別分類

土質試験結果一覧表(基礎地盤)

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

整理年月日 2019年10月13日

整理担当者 桜田 光

試料番号 (深 さ)		P-39 GL-39.15 ~ -40.45m	P-41 GL-41.15 ~ -42.45m	P-43 GL-43.15 ~ -44.45m		
一般	湿潤密度 t g/cm ³					
	乾燥密度 d g/cm ³					
	土粒子の密度 s g/cm ³					
	自然含水比 w_n %					
	間隙比 e					
	飽和度 S_r %					
粒度	石分(75mm以上) %					
	礫分 ¹⁾ (2~75mm) %	39.9	65.2	43.6		
	砂分 ¹⁾ (0.075~2mm) %	51.3	28.3	45.4		
	シルト分 ¹⁾ (0.005~0.075mm) %					
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %	} 8.8	} 6.5	} 11.0		
	最大粒径 mm	26.5	26.5	26.5		
	均等係数 U_c	18.2	26.7	-		
	50% 粒径 mm	0.85	4.0	0.87		
10% 粒径 mm	0.11	0.21	-			
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %					
	塑性限界 w_p %					
	塑性指数 I_p					
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり 礫質砂	細粒分まじり 砂質礫	細粒分まじり 礫質砂		
	分類記号	(SG-F)	(GS-F)	(SG-F)		
圧密	試験方法					
	圧縮指数 C_c 圧密降伏応力 p_c kN/m ²					
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²					
せん断	試験条件					
	全応力 c kN/m ² 有効応力 c' kN/m ²					
	20% 粒径 mm	0.28	0.68	0.17		

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

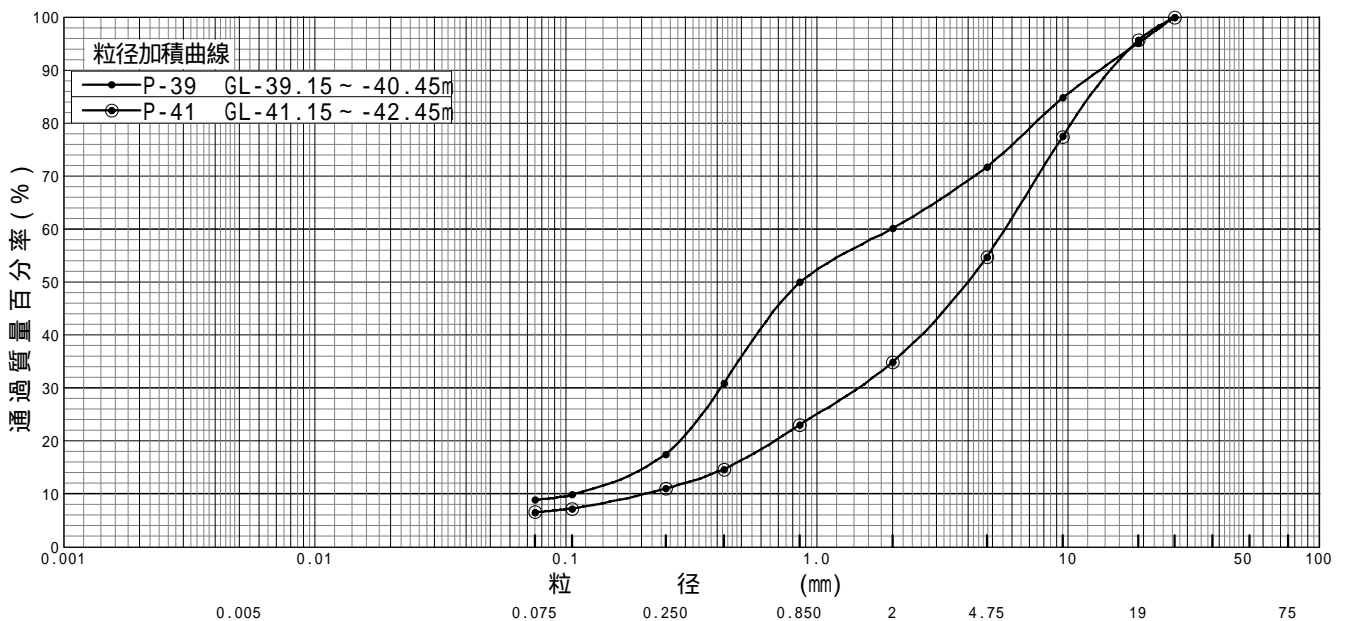
[1kN/m² 0.0102kgf/cm²]

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	P-39 GL-39.15 ~ -40.45m		P-41 GL-41.15 ~ -42.45m		試料番号 (深さ)	P-39	P-41
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %		GL-39.15 ~ -40.45m	GL-41.15 ~ -42.45m
ふる る い 分 析	75		75		粗礫分 %	4.9	4.3
	53		53		中礫分 %	23.4	41.0
	37.5		37.5		細礫分 %	11.6	19.9
	26.5	100.0	26.5	100.0	粗砂分 %	10.1	11.8
	19	95.1	19	95.7	中砂分 %	32.6	12.0
	9.5	84.8	9.5	77.5	細砂分 %	8.6	4.5
	4.75	71.7	4.75	54.7	シルト分 %	} 8.8	} 6.5
	2	60.1	2	34.8	粘土分 %		
	0.85	50.0	0.85	23.0	2mmふるい通過質量百分率 %	60.1	34.8
	0.425	30.9	0.425	14.6	425μmふるい通過質量百分率 %	30.9	14.6
	0.250	17.4	0.250	11.0	75μmふるい通過質量百分率 %	8.8	6.5
	0.106	9.8	0.106	7.2	最大粒径 mm	26.5	26.5
	0.075	8.8	0.075	6.5	60% 粒径 D_{60} mm	2.0	5.6
				50% 粒径 D_{50} mm	0.85	4.0	
沈 降 分 析					30% 粒径 D_{30} mm	0.41	1.5
					10% 粒径 D_{10} mm	0.11	0.21
					均等係数 U_c	18.2	26.7
					曲率係数 U'_c	0.764	1.91
					土粒子の密度 s g/cm ³		
				使用した分散剤 溶液濃度, 溶液添加量			
				20% 粒径 D_{20} mm	0.28	0.68	



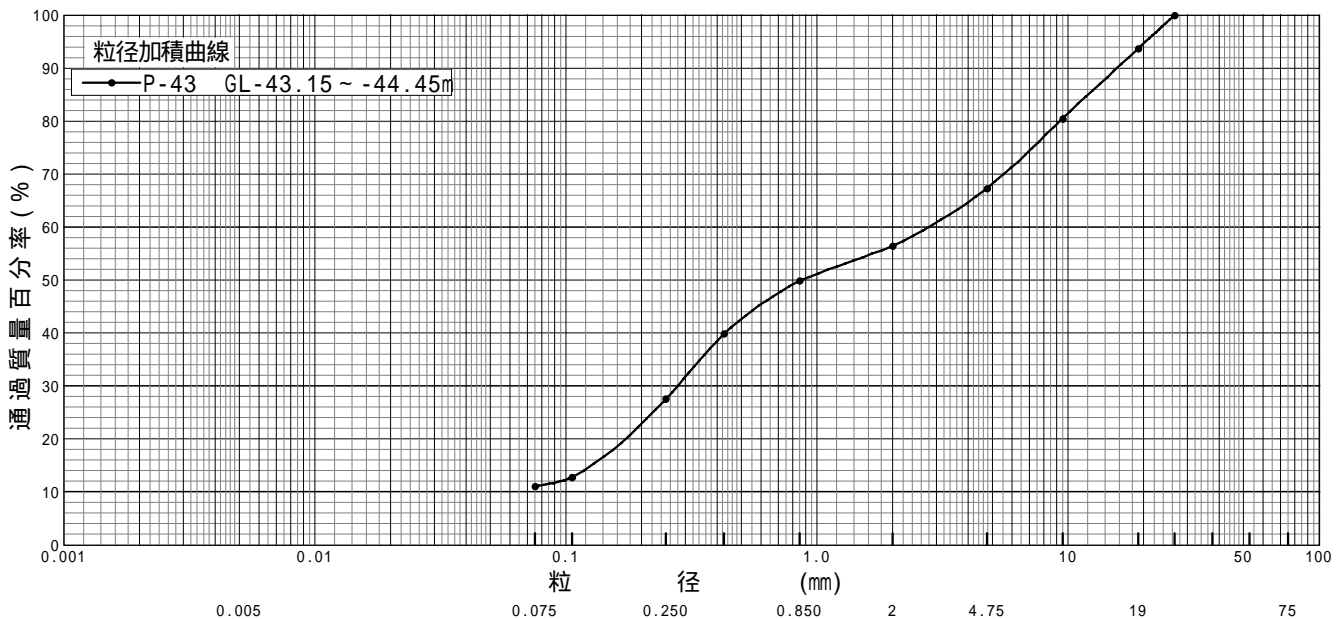
特記事項

調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	P-43 GL-43.15 ~ -44.45m		試料番号 (深さ)		P-43 GL-43.15 ~ -44.45m	
	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %	粗礫分 %	
ふる る い 分 析	75		75		粗礫分 %	6.3
	53		53		中礫分 %	26.4
	37.5		37.5		細礫分 %	10.9
	26.5	100.0	26.5		粗砂分 %	6.6
	19	93.7	19		中砂分 %	22.3
	9.5	80.5	9.5		細砂分 %	16.5
	4.75	67.3	4.75		シルト分 %	} 11.0
	2	56.4	2		粘土分 %	
	0.85	49.8	0.85		2mmふるい通過質量百分率 %	56.4
	0.425	39.8	0.425		425μmふるい通過質量百分率 %	39.8
	0.250	27.5	0.250		75μmふるい通過質量百分率 %	11.0
	0.106	12.7	0.106		最大粒径 mm	26.5
	0.075	11.0	0.075		60% 粒径 D_{60} mm	2.8
				50% 粒径 D_{50} mm	0.87	
沈 降 分 析					30% 粒径 D_{30} mm	0.28
					10% 粒径 D_{10} mm	-
					均等係数 U_c	-
					曲率係数 U'_c	-
					土粒子の密度 s g/cm ³	
				使用した分散剤 溶液濃度, 溶液添加量		
				20% 粒径 D_{20} mm	0.17	



粘土 シルト 細砂 中砂 粗砂 細礫 中礫 粗礫

特記事項

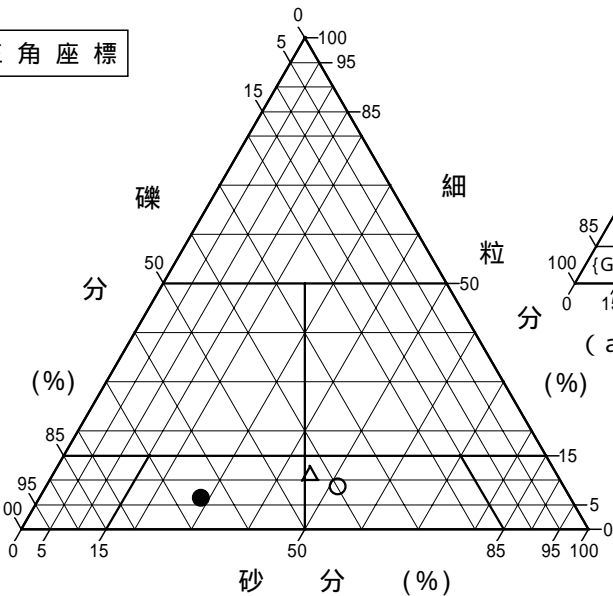
調査件名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・
地下水調査業務委託

試験年月日 2019年10月13日

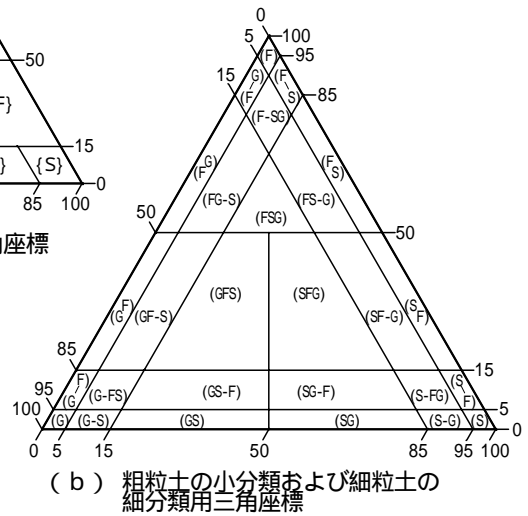
試験者 桜田 光

試料番号 (深さ)	P-39 GL-39.15 ~ -40.45m	P-41 GL-41.15 ~ -42.45m	P-43 GL-43.15 ~ -44.45m		
石分(75mm以上) %					
礫分(2~75mm) %	39.9	65.2	43.6		
砂分(0.075~2mm) %	51.3	28.3	45.4		
細粒分(0.075mm未満) %	8.8	6.5	11.0		
シルト分(0.005~0.075mm) %					
粘土分(0.005mm未満) %					
最大粒径 mm	26.5	26.5	26.5		
均等係数 U_c	18.2	26.7	-		
液性限界 w_L %					
塑性限界 w_p %					
塑性指数 I_p					
地盤材料の分類名	細粒分まじり 礫質砂	細粒分まじり 砂質礫	細粒分まじり 礫質砂		
分類記号	(SG-F)	(GS-F)	(SG-F)		
凡例記号	○	●	△		

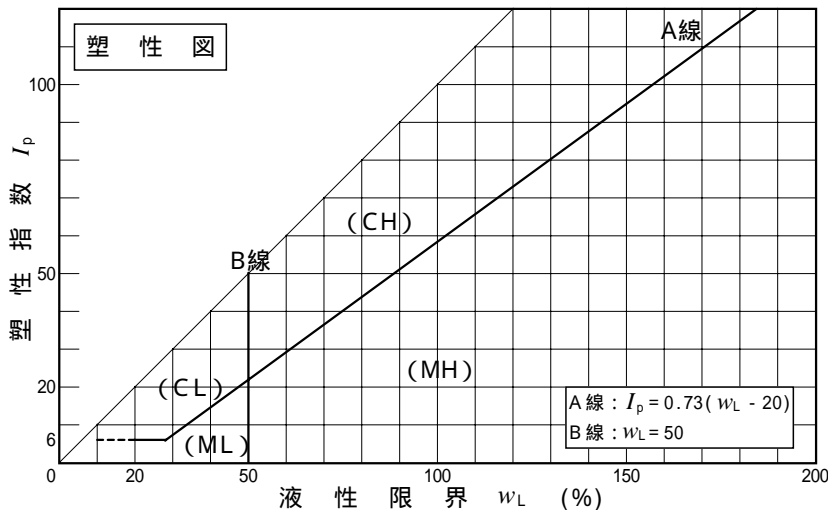
三角座標



(a) 中分類用三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の細分類用三角座標



特記事項 1) 主に観察と塑性図で判別分類

建設地

液状化検討結果（地質調査 No. 1）

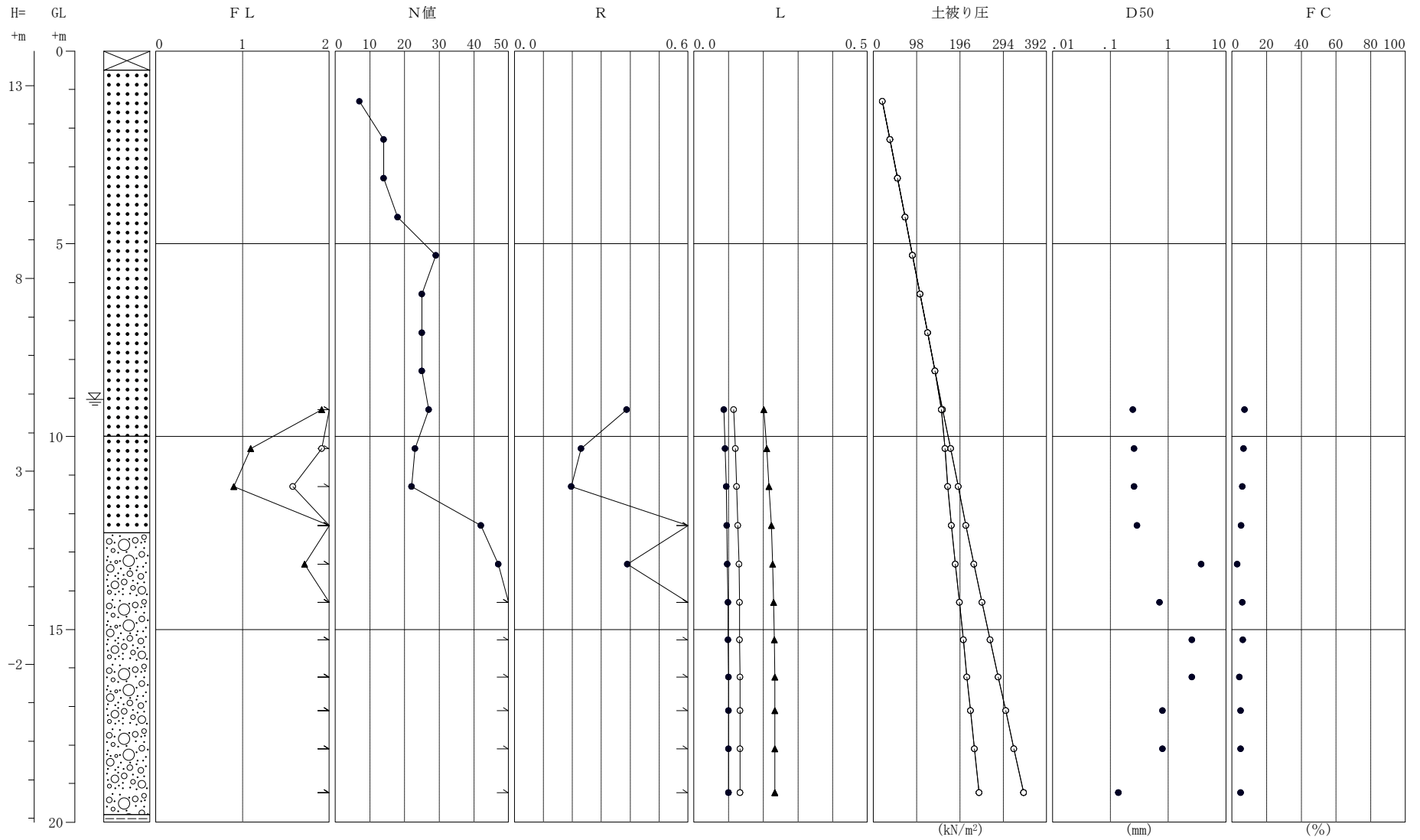
適用式	建築基礎構造設計指針式(2001)
タイトル1	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル2	
調査位置	北緯: 度 分 秒 東経: 度 分 秒
ボーリング名	地質調査孔 No.1
孔口標高(m)	H=13.860
地下水位	GL-9.03(m)
水平加速度	150.000 200.000 350.000 (gal)
マグニチュード	7.500
低減係数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深 (補正N値の上限を30とした)

No	下限深度 (m)	γt (kN/m ³)	σv (kN/m ²)	土質区分
1	0.500	17.00	8.50	表土
2	10.000	17.00	170.00	中砂
3	12.500	17.00	212.50	中砂
4	19.800	19.00	351.20	砂礫
5	20.000	16.00	354.40	シルト

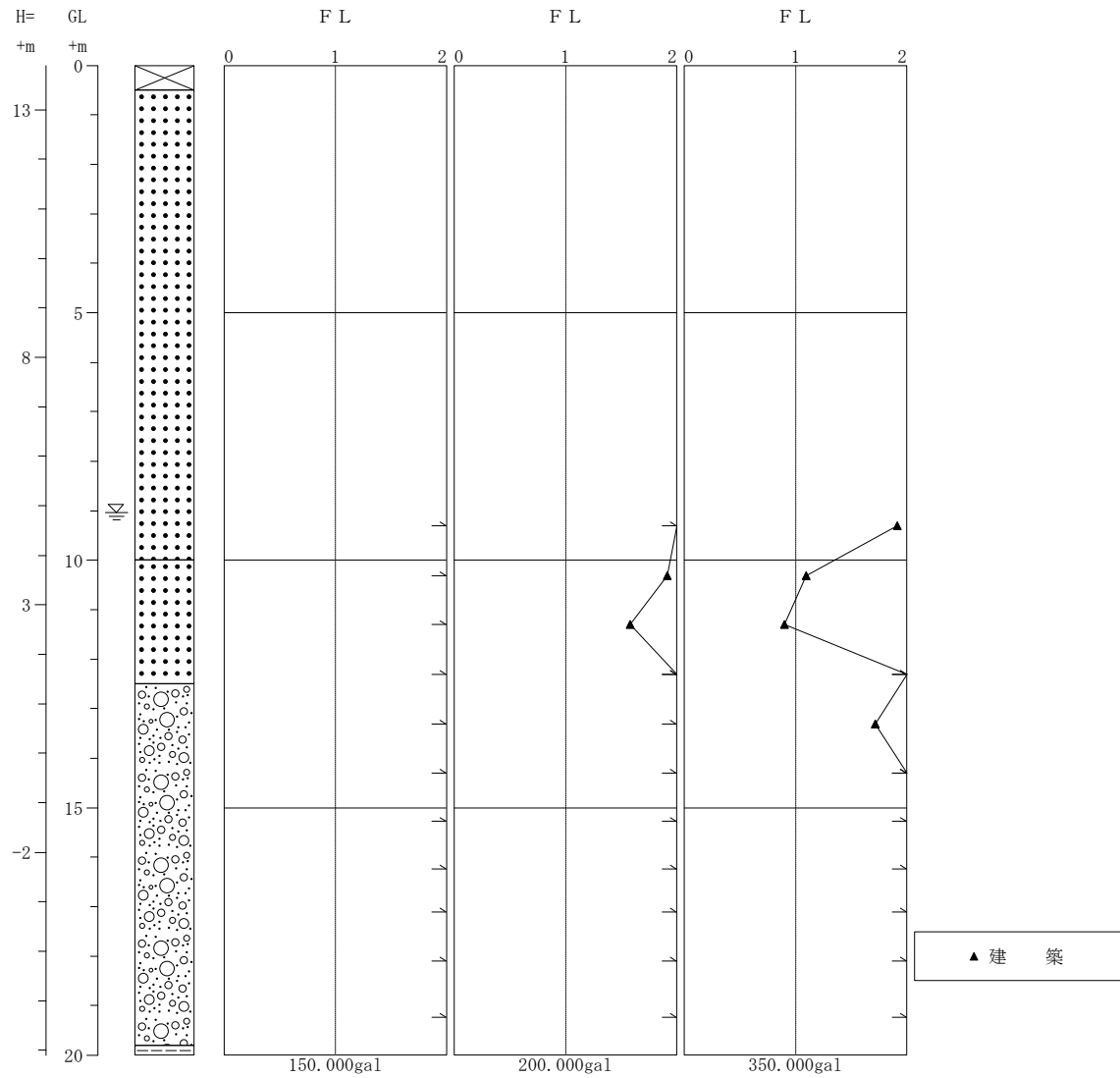
No	計算深度 (m)	N 値 (回)	σv (kN/m ²)	$\sigma v'$ (kN/m ²)	D50 (mm)	F C (%)	砂礫地盤 補正係数	補正N値	R
1	1.300	7.00	22.10	22.10	-----	-----	-----	-----	-----
2	2.300	14.00	39.10	39.10	-----	-----	-----	-----	-----
3	3.300	14.00	56.10	56.10	-----	-----	-----	-----	-----
4	4.300	18.00	73.10	73.10	-----	-----	-----	-----	-----
5	5.300	29.00	90.10	90.10	-----	-----	-----	-----	-----
6	6.300	25.00	107.10	107.10	-----	-----	-----	-----	-----
7	7.300	25.00	124.10	124.10	-----	-----	-----	-----	-----
8	8.300	25.00	141.10	141.10	-----	-----	-----	-----	-----
9	9.300	27.00	158.10	155.46	0.2500	7.40	1.000	24.318	0.389
10	10.300	23.00	175.10	162.65	0.2600	6.80	1.000	20.013	0.231
11	11.300	22.00	192.10	169.85	0.2600	6.10	1.000	18.031	0.197
12	12.300	42.00	209.10	177.06	0.2900	5.60	1.000	30.000	1.036
13	13.300	47.00	227.70	185.86	3.8000	3.20	0.713	24.350	0.391
14	14.295	51.72	246.61	195.01	0.7100	6.20	0.910	30.000	1.036
15	15.275	60.00	265.23	204.03	2.6000	6.40	0.758	30.000	1.036
16	16.230	93.75	283.37	212.81	2.6000	4.50	0.758	30.000	1.036
17	17.100	150.00	299.90	220.81	0.8100	5.00	0.895	30.000	1.036
18	18.085	214.29	318.62	229.88	0.8100	5.00	0.895	30.000	1.036
19	19.230	93.75	340.37	240.41	0.1400	5.20	1.000	30.000	1.036

No	外力係数 L	液状化係数 F L	$\gamma cy \times H$ (cm)	外力係数 L	液状化係数 F L	$\gamma cy \times H$ (cm)	外力係数 L	液状化係数 F L	$\gamma cy \times H$ (cm)
1	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
2	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
3	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
4	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
5	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
6	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
7	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
8	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
9	0.087	4.466		0.116	3.349		0.203	1.914	
10	0.091	2.554		0.121	1.915		0.211	1.095	
11	0.093	2.111		0.125	1.583		0.218	0.905	0.50
12	0.096	10.808		0.128	8.106		0.224	4.632	
13	0.098	4.004		0.130	3.003		0.228	1.716	
14	0.099	10.478		0.132	7.858		0.231	4.490	
15	0.100	10.387		0.133	7.790		0.233	4.452	
16	0.100	10.333		0.134	7.749		0.234	4.428	
17	0.100	10.308		0.134	7.731		0.234	4.418	
18	0.100	10.306		0.134	7.729		0.234	4.417	
19	0.100	10.332		0.134	7.749		0.234	4.428	
	水平加速度	150.000		水平加速度	200.000		水平加速度	350.000	
	液状化指数	PL= 0.000		液状化指数	PL= 0.000		液状化指数	PL= 0.415	
	最大水平変位	D _{cy} = 0.00		最大水平変位	D _{cy} = 0.00		最大水平変位	D _{cy} = 0.50	

適用式	建築基礎構造設計指針式 (2001)
タイトル1	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル2	
調査位置	北緯: 度 分 秒 東経: 度 分 秒
ボーリング名	地質調査孔 No. 1
孔口標高 (m)	H=13.860
地下水位	GL-9.03(m)
PL (加速度)	0.000(150.000gal ●) 0.000(200.000gal ○) 0.415(350.000gal ▲)
マグニチュード	7.500
低減係数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深 (補正N値の上限を30とした)



適用式	建築基礎構造設計指針式(2001)
タイトル1	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル2	
調査位置	北緯: 度分秒 東経: 度分秒
ボーリング名	地質調査孔 No.1
孔口標高(m)	H=13.860
地下水位	GL-9.03(m)
PL(加速度)	0.000(150.000gal) 0.000(200.000gal) 0.415(350.000gal)
マグニチュード	7.500
低減係数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深(補正N値の上限を30とした)



建設地

さく井地質柱状図（地下水調査）

さく井地質柱状図

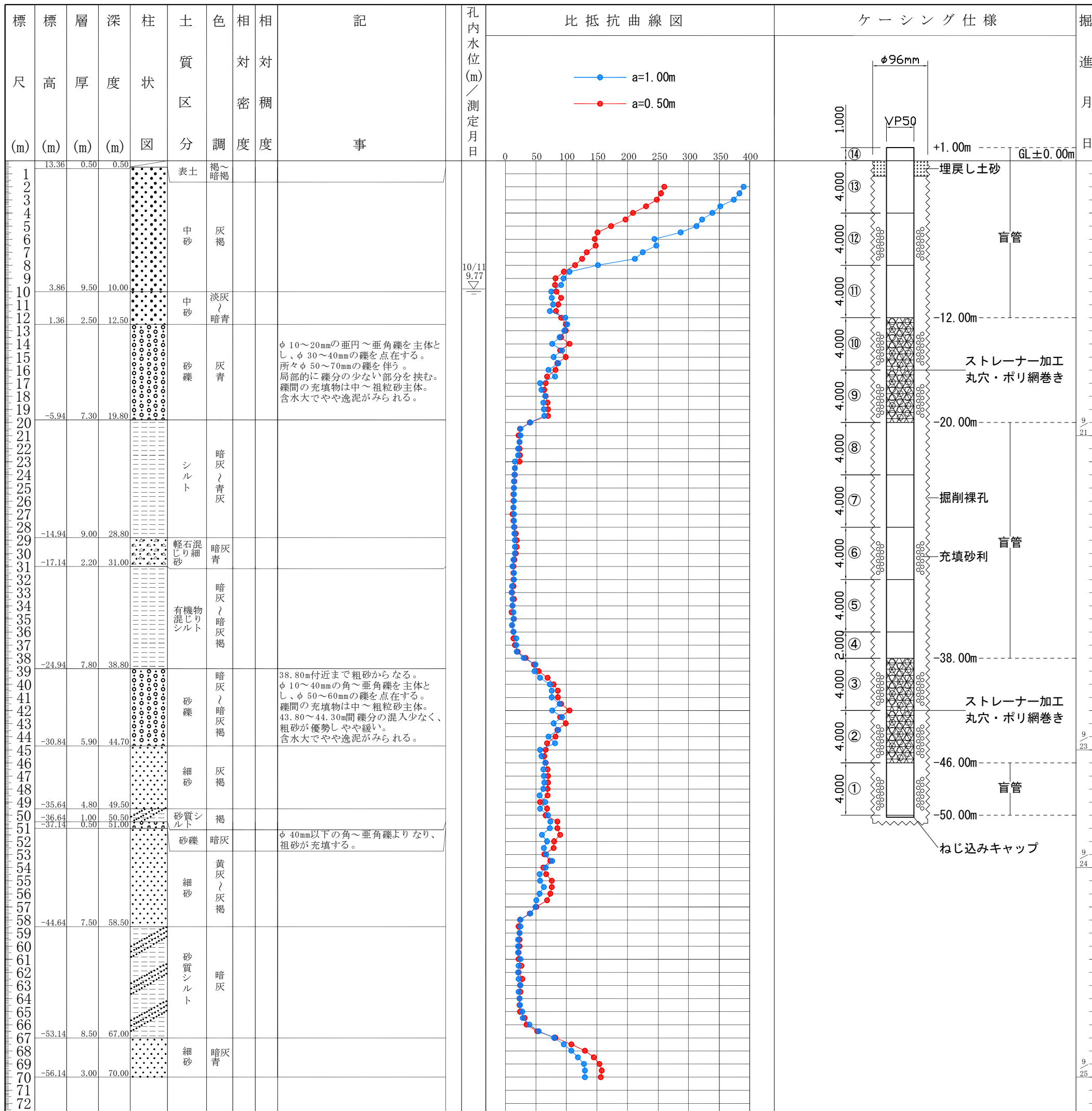
調査名 一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託

ボーリング No

事業・工事名

シート No

ボーリング名	地下水調査孔 No.1		調査位置	秋田県能代市竹生字天神谷地 地内			北緯		
発注機関	能代山本広域市町村圏組合			調査期間	令和1年9月21日 ~ 1年10月11日			東経	
調査業者名	秋田ボーリング株式会社 電話 (018-862-4691)		主任技師	池田幸雄		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	奈良一摩
孔口標高	H=13.86m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90°	使用機種	利根 TEC-1Z
総掘進長	70.00m	度		向		試錐機	掘削具	φ96mmトリコンビット	エンジン
						ヤンマー NFD-12	ポンプ	利根 機械内蔵型	



建設地

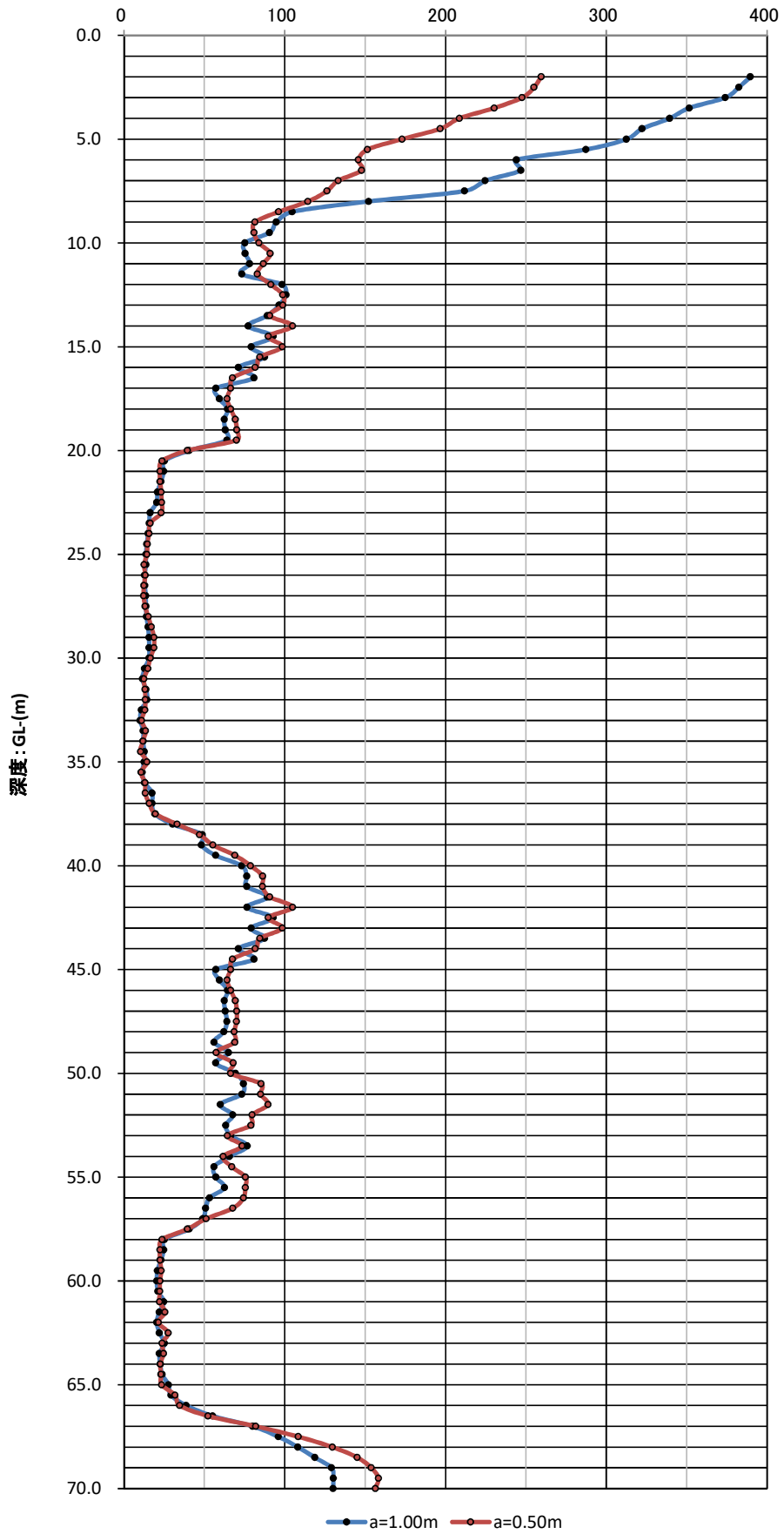
電気検層結果（地下水調査 No. 1）

電気検層結果表

工 事 名		一般廃棄物処理施設整備地質・地下水調査業務委託（地下水調査No.1）									
ボーリング深度		72.00m		ボーリング孔径		96mm		水 位		GL±0.00m	
測 定 方 法		4 極 法				測 定 者		池田幸雄			
深度 (m)	a = 1.00 m		a = 0.50 m		深度 (m)	a = 1.00 m		a = 0.50 m			
	R (Ω)	$\rho_a(\Omega\text{-m})$	R (Ω)	$\rho_a(\Omega\text{-m})$		R (Ω)	$\rho_a(\Omega\text{-m})$	R (Ω)	$\rho_a(\Omega\text{-m})$		
2.0	31.02	389.6	41.33	259.6	21.5	1.84	23.1	3.59	22.5		
2.5	30.45	382.5	40.62	255.1	22.0	1.66	20.8	3.70	23.2		
3.0	29.78	374.0	39.44	247.7	22.5	1.63	20.5	3.75	23.6		
3.5	27.99	351.6	36.67	230.3	23.0	1.30	16.3	3.70	23.2		
4.0	27.02	339.4	33.22	208.6	23.5	1.26	15.8	2.60	16.3		
4.5	25.66	322.3	31.33	196.8	24.0	1.20	15.1	2.50	15.7		
5.0	24.88	312.5	27.55	173.0	24.5	1.13	14.2	2.32	14.6		
5.5	22.88	287.4	24.11	151.4	25.0	1.09	13.7	2.29	14.4		
6.0	19.44	244.2	23.22	145.8	25.5	1.09	13.7	2.01	12.6		
6.5	19.66	246.9	23.55	147.9	26.0	1.03	12.9	2.11	13.3		
7.0	17.89	224.7	21.22	133.3	26.5	1.04	13.1	1.99	12.5		
7.5	16.87	211.9	20.11	126.3	27.0	1.08	13.6	1.96	12.3		
8.0	12.12	152.2	18.22	114.4	27.5	1.09	13.7	2.10	13.2		
8.5	8.33	104.6	15.33	96.3	28.0	1.12	14.1	2.42	15.2		
9.0	7.55	94.8	12.99	81.6	28.5	1.20	15.1	2.72	17.1		
9.5	7.21	90.6	12.88	80.9	29.0	1.24	15.6	2.98	18.7		
10.0	5.99	75.2	13.37	84.0	29.5	1.25	15.7	2.97	18.7		
10.5	6.01	75.5	14.49	91.0	30.0	1.24	15.6	2.62	16.5		
11.0	6.22	78.1	13.81	86.7	30.5	1.03	12.9	2.37	14.9		
11.5	5.84	73.4	13.22	83.0	31.0	0.92	11.6	1.99	12.5		
12.0	7.83	98.3	14.55	91.4	31.5	1.10	13.8	2.09	13.1		
12.5	8.03	100.9	15.74	98.8	32.0	1.14	14.3	2.11	13.3		
13.0	7.68	96.5	15.73	98.8	32.5	0.86	10.8	2.08	13.1		
13.5	7.11	89.3	14.45	90.7	33.0	0.81	10.2	1.76	11.1		
14.0	6.16	77.4	16.70	104.9	33.5	0.96	12.1	2.15	13.5		
14.5	7.39	92.8	14.31	89.9	34.0	0.96	12.1	1.88	11.8		
15.0	6.30	79.1	15.70	98.6	34.5	1.01	12.7	1.65	10.4		
15.5	6.96	87.4	13.46	84.5	35.0	1.00	12.6	2.29	14.4		
16.0	5.67	71.2	13.01	81.7	35.5	0.91	11.4	1.7	10.7		
16.5	6.44	80.9	10.77	67.6	36.0	1.03	12.9	2.1	13.2		
17.0	4.56	57.3	10.57	66.4	36.5	1.40	17.6	2.11	13.3		
17.5	4.73	59.4	10.23	64.2	37.0	1.40	17.6	2.52	15.8		
18.0	5.14	64.6	10.58	66.4	37.5	1.54	19.3	3.12	19.6		
18.5	4.97	62.4	11.03	69.3	38.0	2.41	30.3	5.27	33.1		
19.0	5.02	63.1	11.18	70.2	38.5	3.89	48.9	7.49	47.0		
19.5	5.10	64.1	11.16	70.1	39.0	3.84	48.2	8.81	55.3		
20.0	3.24	40.7	6.29	39.5	39.5	4.54	57.0	11	69.1		
20.5	2.01	25.2	3.79	23.8	40.0	5.83	73.2	12.55	78.8		
21.0	1.97	24.7	3.57	22.4	40.5	6.08	76.4	13.74	86.3		

工 事 名		一般廃棄物処理施設整備地質・地下水調査業務委託（地下水調査No.1）									
ボーリング深度		72.00m		ボーリング孔径		96mm		水 位		GL±0.00m	
測 定 方 法		4 極 法				測 定 者		池田幸雄			
深度 (m)	a = 1.00 m		a = 0.50 m		深度 (m)	a = 1.00 m		a = 0.50 m			
	R (Ω)	$\rho_a(\Omega\cdot m)$	R (Ω)	$\rho_a(\Omega\cdot m)$		R (Ω)	$\rho_a(\Omega\cdot m)$	R (Ω)	$\rho_a(\Omega\cdot m)$		
41.0	6.08	76.4	13.73	86.2	60.5	1.69	21.2	3.56	22.4		
41.5	7.11	89.3	14.45	90.7	61.0	1.98	24.9	3.53	22.2		
42.0	6.10	76.6	16.70	104.9	61.5	1.75	22.0	4.06	25.5		
42.5	7.39	92.8	14.31	89.9	62.0	1.63	20.5	3.42	21.5		
43.0	6.30	79.1	15.70	98.6	62.5	1.76	22.1	4.39	27.6		
43.5	6.96	87.4	13.46	84.5	63.0	2.01	25.2	3.78	23.7		
44.0	5.67	71.2	13.01	81.7	63.5	1.76	22.1	3.93	24.7		
44.5	6.44	80.9	10.77	67.6	64.0	1.81	22.7	3.61	22.7		
45.0	4.56	57.3	10.57	66.4	64.5	1.89	23.7	3.68	23.1		
45.5	4.73	59.4	10.23	64.2	65.0	2.21	27.8	3.75	23.6		
46.0	5.14	64.6	10.58	66.4	65.5	2.33	29.3	5.07	31.8		
46.5	4.97	62.4	11.03	69.3	66.0	3.09	38.8	5.53	34.7		
47.0	5.02	63.1	11.18	70.2	66.5	4.39	55.1	8.32	52.2		
47.5	5.10	64.1	11.16	70.1	67.0	6.37	80.0	13.05	82.0		
48.0	4.95	62.2	10.93	68.6	67.5	7.65	96.1	17.26	108.4		
48.5	4.47	56.1	10.98	69.0	68.0	8.61	108.1	20.64	129.6		
49.0	5.18	65.1	9.14	57.4	68.5	9.45	118.7	23.10	145.1		
49.5	4.55	57.1	10.83	68.0	69.0	10.28	129.1	24.50	153.9		
50.0	5.53	69.5	10.57	66.4	69.5	10.37	130.2	25.20	158.3		
50.5	5.92	74.4	13.59	85.3	70.0	10.36	130.1	24.90	156.4		
51.0	5.84	73.4	13.53	85.0							
51.5	4.78	60.0	14.27	89.6							
52.0	5.39	67.7	12.71	79.8							
52.5	5.04	63.3	12.59	79.1							
53.0	5.30	66.6	10.26	64.4							
53.5	6.11	76.7	11.70	73.5							
54.0	5.23	65.7	9.83	61.7							
54.5	4.46	56.0	10.69	67.1							
55.0	4.56	57.3	12.04	75.6							
55.5	4.98	62.5	12.03	75.5							
56.0	4.24	53.3	11.84	74.4							
56.5	4.05	50.9	10.78	67.7							
57.0	3.91	49.1	8.15	51.2							
57.5	3.24	40.7	6.29	39.5							
58.0	2.01	25.2	3.79	23.8							
58.5	1.97	24.7	3.57	22.4							
59.0	1.84	23.1	3.59	22.5							
59.5	1.66	20.8	3.70	23.2							
60.0	1.63	20.5	3.58	22.5							

比抵抗値 ρ_a ($\Omega\cdot m$)



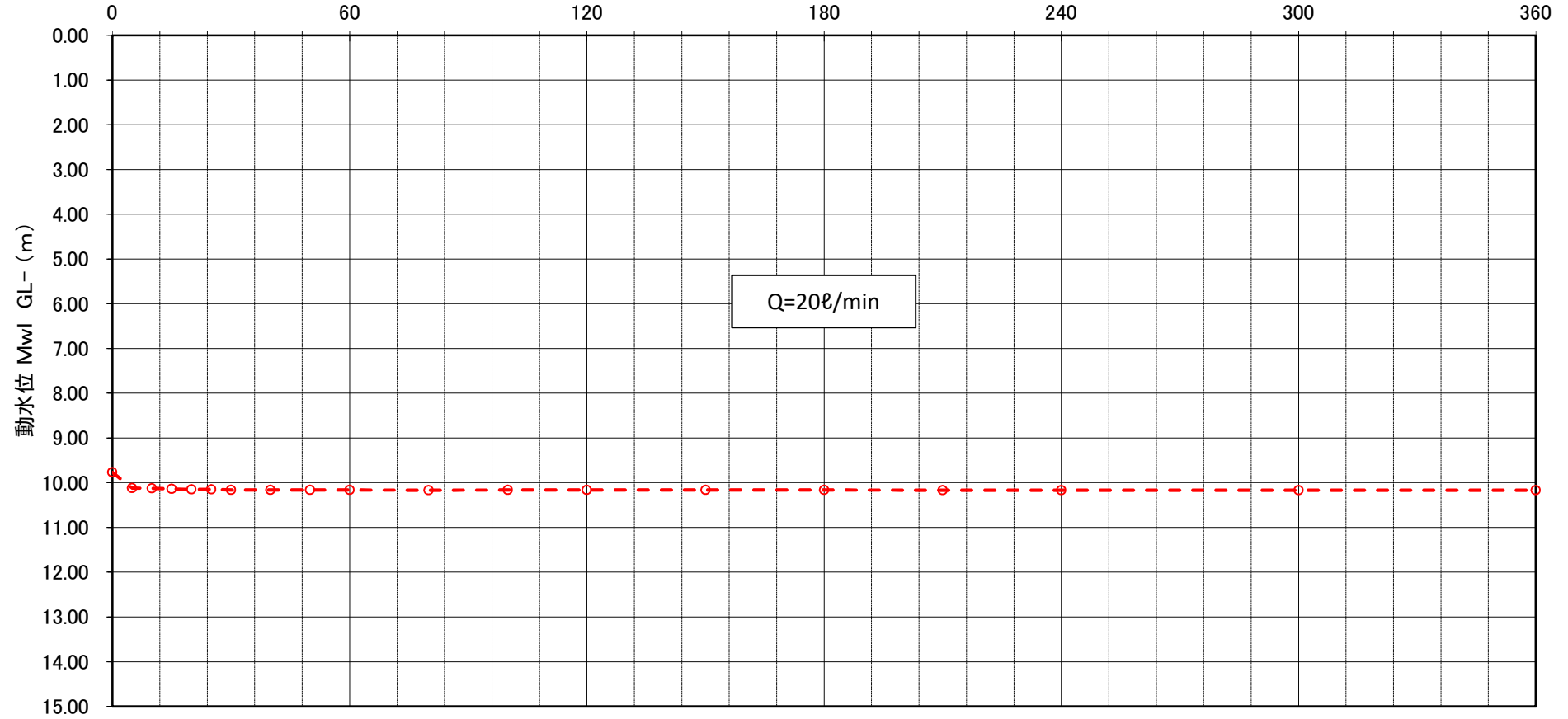
建設地

定量揚水試験データ（地下水調査）

定量連続揚水試験:t-Mwl曲線 (地下水調査No.1)

地下水調査No.1

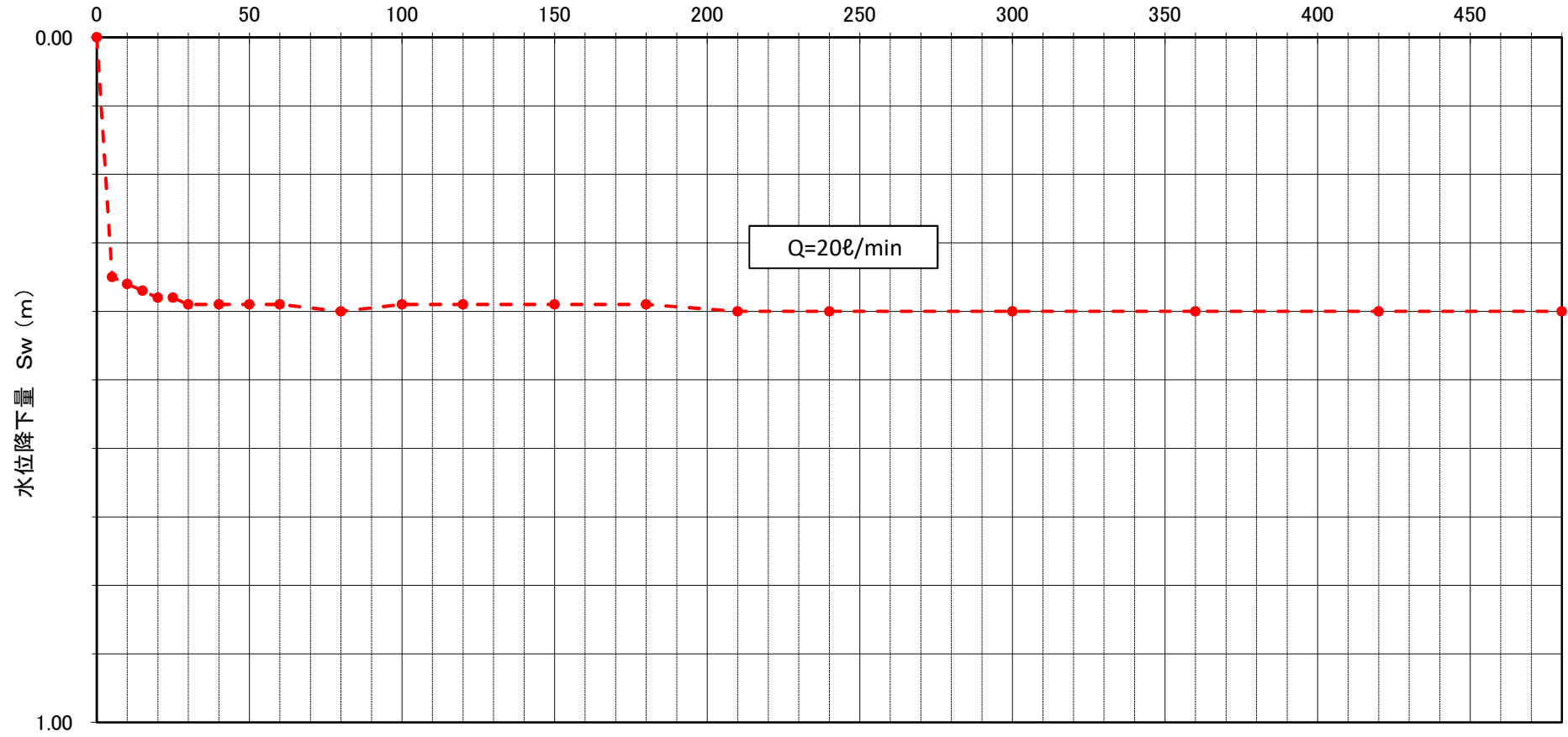
経過時間 t (分)



定量連続揚水試験:t-Sw曲線 (地下水調査No.1)

地下水調査No.1

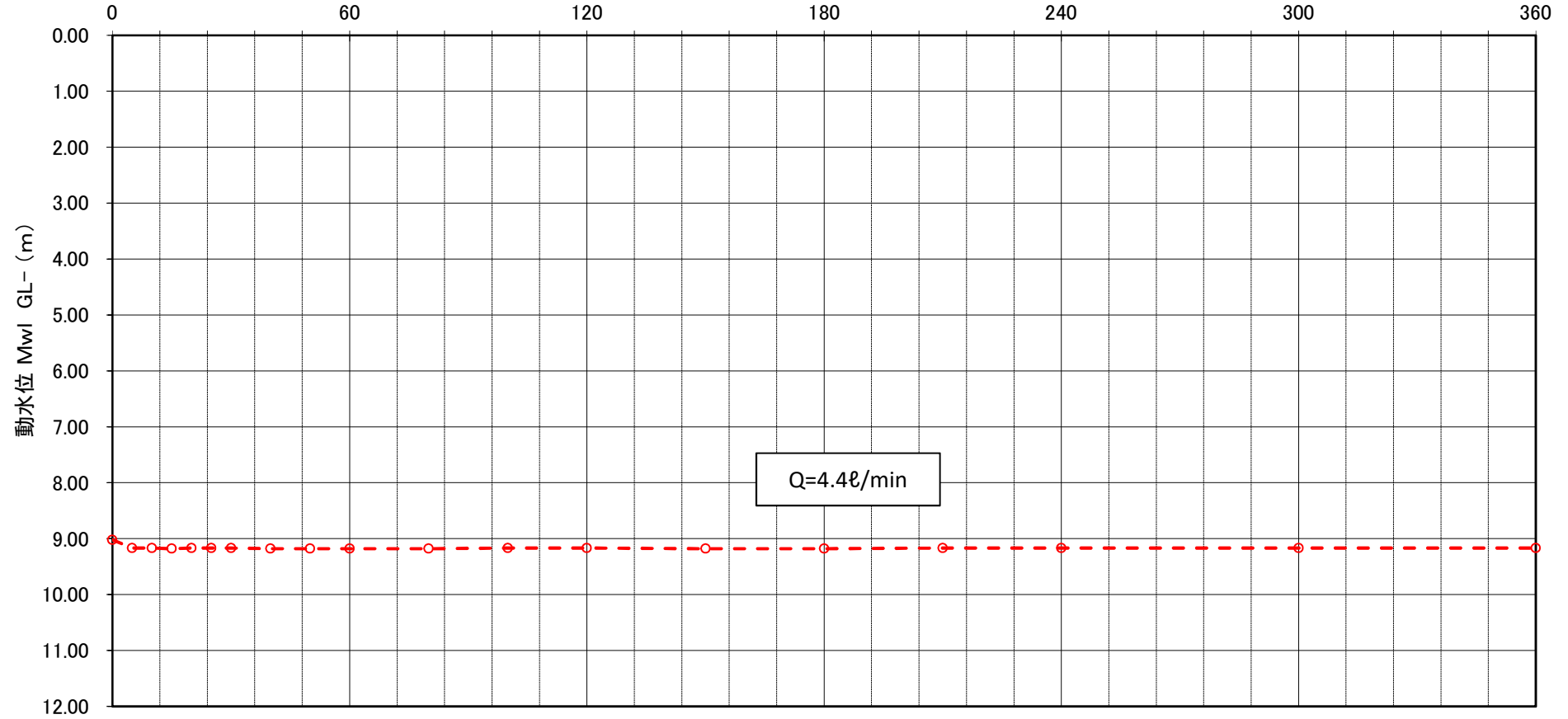
経過時間 t (分)



定量連続揚水試験:t-Mwl曲線 (地下水調査No.2)

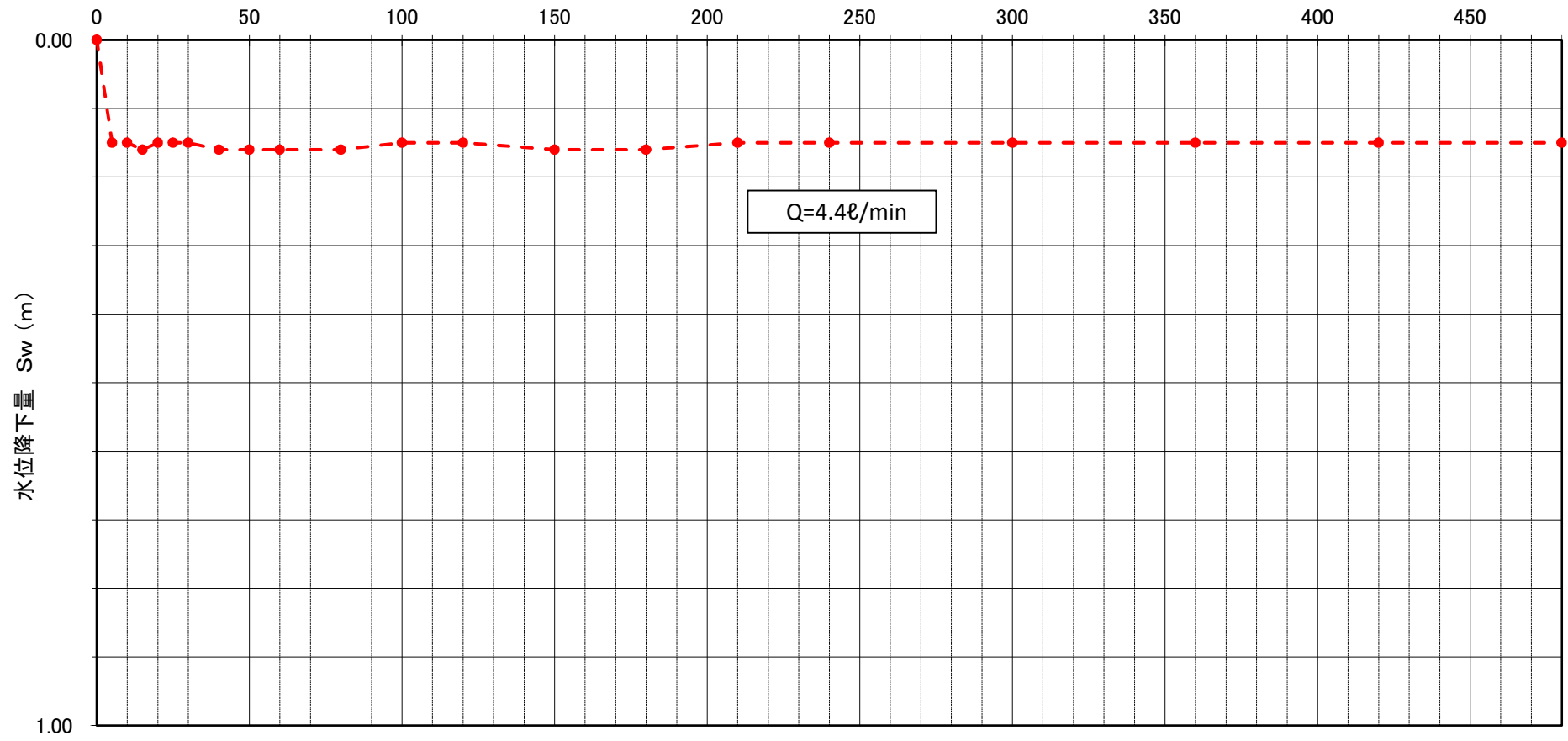
地下水調査No.2

経過時間 t (分)



定量連続揚水試験:t-Sw曲線 (地下水調査No.2)

地下水調査No.2
経過時間 t (分)



建設地

水質検査結果表（地下水調査）

水質検査結果書

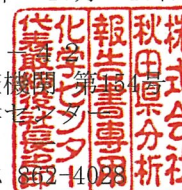
〒010-0065
秋田市茨島 2-1-27

秋田ポーリング株式会社 様

報告書 第WDS-022899号
令和 元年 10月 15日

〒010-8728

秋田市八橋字下八橋 191-1
厚生労働大臣登録水質検査機関 第261号
株式会社 秋田県分析化学センター
代表取締役社長 今井 和雄
電話 018-862-4930 ファックス 018-862-4104



ご依頼による水質検査の結果を次のとおりご報告いたします。

依頼日	令和元年10月 7日		採水日時	令和元年10月 7日 10:30		検査期間	10/ 7~10/15			
採水場所	能代市竹生字天神谷地	地内	採水者	池田 幸雄		試料の種類	飲用井戸等			
名称	※備考 地下水調査孔 No.1					項目数	15	採水者区分	搬入	
天気	曇	気温	17.0 °C	水温	11.9 °C	残留塩素	mg/L		検査責任者	尾張 和雄

検査項目	検査結果		基準値
一般細菌	▲ 1100	/mL	100/mL以下であること
大腸菌	陰性		検出されないこと
亜硝酸態窒素	0.004	mg/L 未満	0.04mg/L以下
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.1	mg/L 未満	10mg/L以下
鉄及びその化合物	▲ 4.4	mg/L	鉄の量に関して0.3mg/L以下
マンガン及びその化合物	▲ 0.35	mg/L	マンガンの量に関して0.05mg/L以下
塩化物イオン	17.1	mg/L	200mg/L以下
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	19.1	mg/L	300mg/L以下
蒸発残留物	140	mg/L	500mg/L以下
有機物 (全有機炭素(TOC)の量)	0.8	mg/L	3mg/L以下
pH値	7.3		5.8以上8.6以下
味	▲ 測定不能		異常でないこと
臭気	▲ 金気臭		異常でないこと
色度	▲ 39	度	5度以下
濁度	▲ 2.6	度	2度以下
*****	以下余白		*****

検査方法は平成15年7月22日厚生労働省告示第261号別表による
▲印は水質基準に適合しないもの。
備考：一般廃棄物処理施設整備 地質調査・地下水調査業務委託 000926

水質検査結果書

〒010-0065
秋田市茨島2-1-27

報告書 第WDS-022993号
令和 元年 10月 29日

秋田ボーリング株式会社 様

〒010-8728
秋田市八橋字下八橋191
厚生労働大臣登録水質検査機関 第134号
株式会社 秋田県分析化学センター
代表取締役社長 今井 隆
電話 018-862-4930 ファックス 018-862-4102



ご依頼による水質検査の結果を次のとおりご報告いたします。

依頼日	令和元年10月 9日	採水日時	令和元年10月 9日 10:30	検査期間	10/ 9~10/29
採水場所	能代市竹生字天神谷地 地内		採水者	池田 幸雄	
名称	※備考 地下水調査孔 No.2			項目数	40
天候	晴	気温	20.0 °C	水温	12.6 °C
				残留塩素	
				検査責任者	尾張 和雄

検査項目	検査結果	基準値
一般細菌	▲ 430 /mL	100/mL以下であること
大腸菌	陰性	検出されないこと
カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L 未満	カドミウムの量に関して0.003mg/L以下
水銀及びその化合物	0.00005 mg/L 未満	水銀の量に関して0.0005mg/L以下
セレン及びその化合物	0.001 mg/L 未満	セレンの量に関して0.01mg/L以下
鉛及びその化合物	0.001 mg/L 未満	鉛の量に関して0.01mg/L以下
ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L 未満	ヒ素の量に関して0.01mg/L以下
六価クロム化合物	0.005 mg/L 未満	六価クロムの量に関して0.05mg/L以下
亜硝酸態窒素	0.004 mg/L 未満	0.04mg/L以下
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L 未満	シアンの量に関して0.01mg/L以下
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.4 mg/L	10mg/L以下
フッ素及びその化合物	0.08 mg/L 未満	フッ素の量に関して0.8mg/L以下
ホウ素及びその化合物	0.1 mg/L 未満	ホウ素の量に関して1.0mg/L以下
四塩化炭素	0.0002 mg/L 未満	0.002mg/L以下
1,4-ジオキサン	0.005 mg/L 未満	0.05mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L 未満	0.04mg/L以下
ジクロロメタン	0.002 mg/L 未満	0.02mg/L以下
テトラクロロエチレン	0.001 mg/L 未満	0.01mg/L以下
トリクロロエチレン	0.001 mg/L 未満	0.01mg/L以下
ベンゼン	0.001 mg/L 未満	0.01mg/L以下
亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L 未満	亜鉛の量に関して1.0mg/L以下
アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L 未満	アルミニウムの量に関して0.2mg/L以下
鉄及びその化合物	▲ 1.1 mg/L	鉄の量に関して0.3mg/L以下
銅及びその化合物	0.01 mg/L 未満	銅の量に関して1.0mg/L以下
ナトリウム及びその化合物	33 mg/L	ナトリウムの量に関して200mg/L以下
マンガン及びその化合物	▲ 0.27 mg/L	マンガンの量に関して0.05mg/L以下
塩化物イオン	46.8 mg/L	200mg/L以下
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	46.0 mg/L	300mg/L以下
蒸発残留物	161 mg/L	500mg/L以下
陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L 未満	0.2mg/L以下
ジオスミン	0.000001 mg/L 未満	0.00001mg/L以下
2-メチルイソボルネオール	0.000001 mg/L 未満	0.00001mg/L以下
非イオン界面活性剤	0.005 mg/L 未満	0.02mg/L以下
フェノール類	0.0005 mg/L 未満	フェノールの量に換算して0.005mg/L以下
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7 mg/L	3mg/L以下
pH値	6.5	5.8以上8.6以下
味	▲ 測定不能	異常でないこと
臭気	異常なし	異常でないこと
色度	3.9 度	5度以下
濁度	1.1 度	2度以下

検査方法は平成15年7月22日厚生労働省告示第261号別表による

▲印は水質基準に適合しないもの。

備考：一般廃棄物処理施設整備 地質調査・地下水調査業務委託

000926



検査方法一覧

別紙 報告書 第 108 号
令和 元年 9 月 29 日

秋田ポーリング株式会社 様

採水場所 能代市竹生字天神谷地 地内

名称 ※備考 地下水調査孔 No. 2

検査方法は平成 15 年 7 月 22 日厚生労働省告示第 261 号別表による

検査項目	検査方法 (詳細)	定量下限値
一般細菌	別表第1 標準寒天培地法	0
大腸菌	別表第2 特定酵素基質培地法	-
カドミウム及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.0003
水銀及びその化合物	別表第7 還元気化一原子吸光光度法	0.00005
セレン及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.001
鉛及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.001
ヒ素及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.001
六価クロム化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.005
亜硝酸態窒素	別表第13 イオンクロマトグラフ(陰イオン)による一斉分析法	0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	別表第12 イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法	0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	別表第13 イオンクロマトグラフ(陰イオン)による一斉分析法	0.1
フッ素及びその化合物	別表第13 イオンクロマトグラフ(陰イオン)による一斉分析法	0.08
ホウ素及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.1
四塩化炭素	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.0002
1,4-ジオキサン	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.004
ジクロロメタン	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.002
テトラクロロエチレン	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.001
トリクロロエチレン	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.001
ベンゼン	別表第15 ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	0.001
亜鉛及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.01
アルミニウム及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.02
鉄及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.03
銅及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.01
ナトリウム及びその化合物	別表第20 イオンクロマトグラフ(陽イオン)による一斉分析法	0.5
マンガン及びその化合物	別表第6 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法	0.005
塩化物イオン	別表第13 イオンクロマトグラフ(陰イオン)による一斉分析法	1.0
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	別表第20 イオンクロマトグラフ(陽イオン)による一斉分析法	5.0
蒸発残留物	別表第23 重量法	10
陰イオン界面活性剤	別表第24 固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.02
ジェオスミン	別表第27の2 固相マイクロ抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	0.000001
2-メチルイソボルネオール	別表第27の2 固相マイクロ抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	0.000001
非イオン界面活性剤	別表第28 固相抽出-吸光光度法	0.005
フェノール類	別表第29 固相抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法	0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	別表第30 全有機炭素計測定法	0.3
pH値	別表第31 ガラス電極法	-
味	別表第33 官能法	-
臭気	別表第34 官能法	-
色度	別表第36 透過光測定法	0.5
濁度	別表第41 積分球式光電光度法	0.2